

新潟県中越大震災の 被害及び復旧対策の概要

平成 18 年 10 月 1 日

長岡市災害対策本部

目 次

I 地震被害の概要	1
1 地震発生の経過	1
2 被害の状況	2
II 応急対策	30
1 災害対策本部の経過	30
2 避難勧告の状況	31
3 避難者の推移及び避難所の開設状況	32
4 避難者支援対策の状況	34
5 救助・救急活動	41
6 消防団活動	42
7 住宅等応急対策	44
8 廃棄物処理	45
9 応援・支援	47
III 災害復旧の第1歩として	53
1 応急仮設住宅の建設	53
2 民間借上げ住宅の提供	55
3 被災者再建支援	55
4 生活・事業支援対策	57
5 教育・保育活動等の再開	59
6 義援金	62
7 支援イベント等の実施状況	63

I 地震被害の概要

1 地震発生の経過

(1) 中越全体の震度状況

平成16年10月23日17時56分頃、新潟県中越地方の深さ 13kmで M6.8 の地震が発生し、この地震により、新潟県の川口町で震度 7、小千谷市、山古志村、新潟県小国町で震度 6強、長岡市、十日町市、栃尾市、越路町、三島町、堀之内町、広神村、守門村、入広瀬村、川西町、中里村、刈羽村で震度 6弱を観測するなど、東北地方から近畿地方にかけて震度 1から 5強を観測した。

また、同日18時11分頃に M6.0、18時34分頃に M6.5の地震が発生し、いずれも最大震度 6強を観測した。

～気象庁報道発表資料より～

(2) 地震の発生状況と主な地震震度

発生日時・規模	観測最大震度	震度									
		長岡	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	栃尾	与板	寺泊
平成16年10月23日 17時56分頃 震源の深さ 13km 規模 M6.8	(川口町) 7	6弱	5強	6弱	6弱	6強	6強	5強	6弱	5強	4
平成16年10月23日 18時03分頃 震源の深さ 9km 規模 M6.3	(小千谷市) 5強	5弱	5強	5強	5強	—	5強	5弱	3	5弱	4
平成16年10月23日 18時11分頃 震源の深さ 12km 規模 M6.0	(小千谷市) 6強	5弱	5弱	6弱	5弱	—	6弱	5弱	5弱	5弱	3
平成16年10月23日 18時34分頃 震源の深さ 14km 規模 M6.5	(十日町市) (川口町) 6強	5強	5弱	5強	5強	—	6強	5強	5弱	5強	4
平成16年10月23日 19時45分頃 震源の深さ 12km 規模 M5.7	(小千谷市) 6弱	4	4	5弱	4	—	5強	4	3	4	2
平成16年10月25日 6時04分頃 震源の深さ 15km 規模 M5.8	(小千谷市) (広神村) (入広瀬村) (守門村) 5強	5弱	4	4	5弱	—	—	4	4	4	4
平成16年10月27日 10時40分頃 震源の深さ 12km 規模 M6.1	(広神村) (入広瀬村) (守門村) 6弱	5強	5弱	5強	5強	—	5強	5弱	5強	5弱	4

※地震回数は別紙1「長岡市の震度別地震発生状況」のとおり

2 被害の状況

(1) 人的被害 (単位：人)

地域	死者数	負傷者数
長岡	12	2,108
中之島	0	18
越路	3	93
三島	0	8
山古志	5	25
小国	1	24
和島	0	3
栃尾	1	92
与板	0	4
寺泊	0	1
計	22	2,376

(2) 火災発生状況

地域	発生日	発生件数	内 訳
長岡	10月23日	建物火災 5件	全焼 1件、半焼 1件、部分焼 1件、ぼや 2件
中之島	なし	—	
越路	10月23日	建物火災 1件	ぼや 1件
三島	なし	—	
山古志	なし	—	
小国	なし	—	
和島	なし	—	
栃尾	なし	—	
与板	なし	—	
寺泊	なし	—	
計		6件	

(3) 建物の被害(平成18年10月1日現在)

(単位:棟)

地域	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
長岡	1,484	1,024	5,875	52,214	60,597
中之島	5	2	26	3,546	3,579
越路	334	183	971	4,848	6,336
三島	13	0	32	1,785	1,830
山古志	622	95	344	514	1,575
小国	313	160	728	2,337	3,538
和島	0	1	14	451	466
枋尾	123	75	391	6,444	7,033
与板	1	1	16	1,031	1,049
寺泊	24	9	23	719	775
計	2,919	1,550	8,420	73,889	86,778

(4) ライフライン被害状況

地域	区分	地震後の被害状況	現在の復旧状況	備考
長岡	電気	64,592戸停電	復旧	
	都市ガス	市内全域供給していたが、ガス漏れのため24日午前1時30分より信越線の東側約23,000戸供給停止	供給停止はなし	
	下水道	下水道の使用できなかった数 ・世帯数 10,393世帯 ・人口 33,186人	復旧	被害延長 L=75.4km
	水道	断水戸数 70,000戸	復旧	管路の破損 537箇所 破損施設数 24
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	
中之島	電気	中之島第1～中之島第7、猫興野地区 612世帯で停電	復旧	

	都市ガス	大字中之島・猫興野地区 497世帯供給停止	復旧	
	下水道	利用できなかった世帯はなし	復旧	被害延長 L=0.02 km
	水道	中之島第1～中之島第7地区外 断水、給水不良、濁りなど	復旧	上水道
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	
越 路	電気	4,051戸停電	復旧	
	都市ガス	地震計及び道路家屋の被害より判断し、23日午後6時50分需要家約3,975戸供給停止	復旧	被害延長 L=6.5km
	下水道	利用できなかった世帯はなし	復旧	被害延長 L=7.2km
	水道	断水戸数 5,380戸	復旧	管路102箇所 破損施設数 13
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	
三 島	電気	全世帯停電	復旧	
	都市ガス	10月23日の本震によりマイコンメーターがほぼ全世帯で作動 25日に防災無線により復旧方法を指示し、夕方までには概ね全世帯で使用可能となったが、右記の地域でガス管修理等のため供給に支障が発生	復旧	(供給支障地域) 脇野町地内 6戸 H16/10/25～ 27日 藤川地内 10戸 H16/10/27～ 29日 気比宮地内 15戸 H16/11/4日

	下水道	利用できなかった世帯はなし		被害延長 L=2.1Km
	水道	鳥越の一部地域を除き約1,500世帯が断水	復旧	配水管・給水管などの破損 41箇所
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	
山古志	電気	} 全壊	種芋原、虫亀、竹沢、小松倉は復旧済み	
	水道		} 種芋原、虫亀、竹沢、小松倉は応急復旧済み	
	電信電話			
小国	電気	2,103戸停電	復旧	
	下水道	下水道の使用できなかった数 ・世帯数 1,884世帯 ・人口6,755人	復旧	被害延長 L=12.1km
	水道	断水戸数 1,884戸	復旧	管路の破損 57箇所 破損施設数5
	電信電話	2,103戸不通	復旧	
和島	電気	停電なし		
	下水道	各所で配管、マンホール隆起陥没	復旧	被害延長 L= 8.4Km
	水道	約1,000世帯が断水	復旧	配水管・給水管などの破損 60箇所
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	
栃尾	電気	地震の発生と同時に、大野町の一部と西谷方面977世帯が停電	復旧	
	都市ガス	10月23日の本震によりマイコンメーターが作動、電話等により復旧	復旧	

		方法を指示・指導した世帯は約600世帯 ガス管の接続不良が1箇所発生		
	下水道	利用できなかった世帯はなし	復旧	被害延長 L=2.7km
	水道	上水道断水戸数 355戸 簡易水道断水戸数 479戸	復旧 一部地域で復旧工事中、各戸給水に支障なし	上水道管路の破損21箇所 簡易水道管路の破損51箇所 簡易水道破損施設数1
	電信電話	地震発生と同時に、電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生 停電に伴い電話が不通になった地域では、黒電話以外の電話は停電が解消されるまで不通となった。	復旧	
与板	電気	約800世帯停電	復旧	
	都市ガス	10月23日の本震によりマイコンメーターが約1,000世帯で作動、25日の夕方までには概ね使用可能	復旧	
	下水道	利用できなかった世帯はなし		被害延長 L=5.0km
	水道	約1,000世帯が断水	復旧	配水管・給水管などの破損 24箇所 破損施設数1
	電信電話	電話回線の輻そうによりかかりにくい状態が発生	復旧	

寺 泊	電 気	五分一、下桐、碓田、 有信地区 157戸停電	復旧	停電時間 地震発生か らPM21:25ま で
	下 水 道	被害なし		
	水 道	全町で断水、出水不良、 濁水等 約3,300世帯	復旧	配水管・給水 管路の破損 33箇所
	電信電話	電話回線の輻そうによ りかかりにくい状態が 発生		

(5) 主な道路の通行止め

※詳細は、別紙2「震災による主要幹線道路通行規制状況」のとおり。

各種輸送の大動脈である高速自動車道は、地震発生と同時に北陸道で柿崎IC～三条燕IC間、関越道は長岡IC～水上・月夜野IC間が通行止めとなった。

ア 長岡地域

地震発生後、一般国道では5路線11箇所、主要地方道で6路線11箇所、一般県道で10路線13箇所、市道（都計道）で1路線1箇所が土砂崩れや陥没、決壊等により通行止めとなった。

平成18年10月1日現在では、主要地方道で2箇所、一般県道で2箇所です交通規制をしている。

イ 中之島地域

地震発生後、国道8号では路面陥没などで通行止め、県道七軒町見附線では隣接する工場倒壊の危険から通行止め、市道では腰巻20号線外19路線で道路陥没により一部通行規制、信濃川右岸堤防線で堤防亀裂により通行止めの規制を行った。

平成18年10月1日現在では、通行止めは全て解除となった。

ウ 越路地域

一般国道では1路線1箇所、主要地方道で3路線5箇所、一般県道で2路線2箇所、市道（都計道）で3路線4箇所が土砂崩れや陥没、決壊等により通行止めとなった。

平成18年10月1日現在では、通行止めは全て解除となった。

エ 三島地域

特になし

オ 山古志地域

一般国道の寸断 7箇所、土砂崩壊 54箇所、一般県道の寸断 18箇所、土砂崩壊 81箇所、市道については、地区により 30～100%の損壊率となり壊滅的な被害を受け、14集落全てが孤立した。

平成18年10月1日現在では、一般国道で1箇所、一般県道で5箇所交通規制を行っている。市道については、復旧工事が進捗し仮道路等の利用により、14集落への車両乗入が可能となった。

カ 小国地域

一般国道 1路線（柏崎方面）を除いて、その他の一般国道、主要地方道、一般県道は土砂崩れや陥没、決壊等により通行止めとなった。

平成18年10月1日現在では、一般国道で 1箇所、一般県道で 2箇所、市道で 3箇所の交通規制をしている。

キ 和島地域

特になし

ク 栃尾地域

地震発生後、一般国道では 2路線 3箇所、主要地方道で 3路線 3箇所、一般県道で 2路線 2箇所、市道で 4路線 5箇所が土砂崩れや陥没、決壊等により通行止めとなった。

平成18年10月1日現在では、主要地方道で 1箇所、一般県道で 1箇所、の交通規制をしている。

ケ 与板地域

特になし

コ 寺泊地域

一般国道3箇所路面亀裂により交通規制を実施。

市道6路線で路面の陥没等で全面通行止めの規制を実施。

(6) 土砂災害

地域	区分	箇所数	主な発生地区
長岡	道路・河川等	3,743 箇所	山本、栖吉、六日市、十日町、太田地区ほか
	林道・農道等	(農林部所管分) 278箇所 (土木部所管分)	栖吉、十日町、六日市、大積、宮本地区ほか 真木半蔵金線ほか 5路線

		126箇所	
中之島	道路・河川等	26箇所	中之島、中条地区ほか
	林道・農道等	7箇所	末宝、中野東、中西、品之木地区
越路	道路・河川等	(公共施設災害査定箇所) 105箇所	町道 62 号線ほか、普通河川 権ヶ沢川、越路町河川公園
	林道・農道等	(農林部所管分) 221箇所	沢下条、飯塚、岩田、不動沢、 西谷ほか
三島	道路・河川等	4箇所	西山観光開発道路 L=200m、旧 中永峠スノーシート [※]
	林道・農道等	なし	
山古志	道路・河川等	213箇所	
	林道・農道等	(農林部所管分) 182箇所	
小国	道路・河川等	256箇所	山野田、法末、小栗山ほか
	林道・農道等	66箇所	山野田、法末、三桶ほか
和島	道路・河川等	86箇所	
	林道・農道等	なし	
栃尾	道路・河川等	122箇所	半蔵金、栗山沢、新山ほか
	林道・農道等	175箇所	林道道院線、西中野俣線ほか 5路線
与板	道路・河川等	なし	
	林道・農道等	なし	
寺泊	道路・河川等	39箇所	町道 33 箇所・水路 1 箇所
	林道・農道等	1箇所	田尻

(7) 農地・農業施設被害

地域	区分	被害箇所数	被害概要
長岡	農地	195箇所	田面液状化による不陸等
	農業施設	2,397箇所	用排水路等の損壊、カントリーエレベーター・倉庫等の破損、養鯉池の損壊 ほか
中之島	農地	12箇所 54ha	地割れ、液状化現象
	農業施設	26箇所	用排水路等の損傷、カントリーエレベーター

			タ、倉庫、農舎、畜舎被害
越 路	農 地	183箇所	田面液状化による不陸等
	農業施設	115箇所	用排水路等の損壊、頭首工の損壊 ほか
三 島	農 地	なし	
	農業施設	なし	
山 古 志	農 地	525箇所 124ha	流出、埋没
	農業施設	ため池 194箇所 水路 460箇所 道路 1,029箇所 橋梁 4箇所 農地保全 65箇所	流出、埋没
小 国	農 地	16箇所	畦畔決壊・埋設等
	農業施設	64箇所	用排水路等の損壊、ため池の破 損、農道・橋梁の損壊ほか
和 島	農 地	20 箇所	流出、埋没
	農業施設	37箇所	ため池 5、水路 20、農道 5 ほか
栲 尾	農 地	276 箇所	農地の決壊、陥没、地割れ
	農業施設	水路 111箇所 道路 156箇所 ため池 20箇所 橋梁 1箇所 揚水機 1箇所 農地保全 2箇所	農道、用排水路、ため池の決壊、 埋没 橋梁揚水機の破損、損壊
与 板	農 地	2 箇所	噴き上げ土砂流出、水路破損、亀 裂、農道陥没
	農業施設	なし	
寺 泊	農 地	なし	
	農業施設	1箇所	共同利用施設（カントリーエレベーター等）

(8) 商工業被害（地震直後調査）

ア 長岡地域

長岡商工会議所、関原地区商工会、二和地区商工会と協力して行った調査を基に推計すると、建物、設備、商品等の直接的な被害額は約390億円

であった。このほか、交通インフラの途絶等による一時休業や営業活動の制約、風評等による売上げの減少など、間接的な被害もあった。

また、中小企業を対象とした相談室を大手通分室及び商工会議所に開設するとともに、市内金融機関に対し適切な金融上の措置を要請した。

相談件数（平成16年12月28日まで）

- ・ 金融特別相談窓口（大手通分室） 319件
- ・ 中小企業震災復興相談窓口（長岡商工会議所） 177件
- ・ 「新潟県中越地震」特別相談窓口（長岡商工会議所） 74件

イ 中之島地域

中之島町商工会と協力し、面接による被害状況調査を平成16年10月25日より開始した。被害額の集計中でも強い余震が続いたことから、再度被害の拡大等の有無を確認するため、再度個別調査を行った。設備や商品等の被害額は、約4億7千万円であった。

また、商工業者を対象とした国民生活金融公庫職員による相談会を実施した。

区 分	件 数	被 害 概 要
商 業	110 件	製品及び陳列棚等被害
工 業	49 件	製品、施設及び機器被害

ウ 越路地域

越路町商工会と協力して聞き取り調査を行った結果、建物・設備・商品など被害推計額は、約20億円であった。風評等による売上減も併せると相当な額が見込まれる。中には余儀なく廃業したところも数件あった。

エ 三島地域

三島町商工会と協力して行った調査を基に推計すると、建物、設備、商品等の直接的な被害は、123件、322,710千円であった。

【内訳】 商 業＝61件、192,930千円 工 業＝62件、129,780千円

※ 商工業者の生活にかかる被害額 110件、96,680千円

※ 国民生活金融公庫申込額 4件、44,000千円

オ 山古志地域

山古志商工会と協力して行った調査をもとに推計すると、商工業の直接的な被害額は約10億円となっている。このほか、一部地域で避難指示が続くため、間接的な被害も相当な額が見込まれる。また、廃業した企業もあった。

カ 小国地域

小国町商工会と協力して行った調査を基に推計すると、建物、設備、商

品等の直接的な被害額は約4億7千万円であった。このほか、交通インフラの途絶等による一時休業や営業活動の制約、風評等による売上げの減少など、間接的な被害もあった。

また、役場で各種相談を受け、中小企業を対象とした相談室の窓口、融資制度を広く紹介するとともに、町内金融機関に対して連絡をとりあった。

キ 和島地域

和島村商工会と協力して行った調査を基に推計すると、建物、設備、商品等の直接的な被害件数は29件、被害額は約28,340千円であった。

ク 栃尾地域

栃尾商工会、栃尾織物工業協同組合と協力して聞き取り調査を行った結果、建物・施設等・資材等・休業等の被害推計としては、約9億円であった。

【内訳】商 業=21件、約100,000千円 工 業=31件、約800,000千円

また、中小企業を対象に市の制度融資として「災害対策緊急資金」の融資を行った。

ケ 与板地域

与板町商工会と協力して行った調査を基に推計すると、建物、設備、商品等の直接的な被害は、102件、99,122千円であった。

【内訳】商 業=60件、33,121千円 工 業=33件、59,468千円

その他= 9件、 6,533千円

コ 寺泊地域

寺泊町商工会と協力して聞き取り調査を行った結果、建物、設備等直接的な被害は、23件、90,200千円となっている。このほか、風評等による観光産業等にあたえた売上げの減少など、間接的な被害も・相当な額が見込まれる。

【内訳】 商 業=7件、19,200千円 工 業=16件、71,000千円

(9) 公共施設（平成18年10月1日現在）

ア 長岡地域

施 設 名	被 害 状 況	復 旧 状 況
市役所本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・議場の壁面、排気口の損傷及び天井部の一部落下 ・冷暖房用空調機等の一部破損、破損箇所からの漏水による天井の一部落下 	<ul style="list-style-type: none"> ・議場関係は、平成16年11月24日に復旧 ・冷暖房用空調機関係は、平成16年12月13日に復旧

柳原分庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・塔屋最上部の損傷による落下の危険 ・東側外付け階段の梁の損傷 ・大ホール照明ルバーの脱落 ・建物外周の地盤沈下、舗装の亀裂、給排水設備の損傷 	<ul style="list-style-type: none"> ・塔屋最上部、大ホール照明ルバーは撤去 ・東側階段及び建物外周等の復旧工事は完了 ・平成17年1月5日開館
リリックホール	<ul style="list-style-type: none"> ・メインアプローチのスロープに段差が生じた ・コンサートホールの照明（ガラス管）の一部破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・メインアプローチの段差及びコンサートホールの照明（ガラス管）破損は修繕済み ・建物、設備の安全点検を完了し、平成16年12月1日から全館使用開始
市立劇場	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール天井客席電気、天井ボード等の一部落下 ・大ホール舞台の吊り物のねじのゆるみ、照明器具や音響設備関係の不具合 ・大ホールロビー、共用ロビーの天井ボード等の一部落下 	<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール関係は平成17年2月末日に復旧を完了し、3月1日から供用開始
ながおか市民センター	<ul style="list-style-type: none"> ・床、壁の亀裂 ・天井板の落下 ・スプリンクラーの一部破損 ・空調ダクトの一部破損 ・外壁の一部落下等 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計事務所の調査に基づき、復旧工事を建物所有者により実施し、平成16年12月5日から通常どおり業務を全面再開
体育・レクリエーション施設 12施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、南部、北部体育館、厚生会館の天井ボード等落下及びひび割れ ・悠久山屋内プール天井ボード等落下、管理棟亀裂多数、屋外プール周囲陥没 ・東山テニスコート2面崩落及び照明塔1基倒壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年4月末で全ての施設復旧完了
長岡市営スキー場	<ul style="list-style-type: none"> ・構内道路、ゲレンデ一部崩落、ロッジ損壊等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年12月復旧完了 ・平成17年12月29日冬季営業再開
勤労青少年ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・2階和室の壁一部剥がれ ・2階講習室下がり天井のたわみ ・1階女子トイレ壁にひび割れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末に復旧完了
サンライフ長岡	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管破損 ・冷暖房機破損 ・トレーニング室天井破損 ・障害者用トイレ壁破損 ・ガス管破損 ・地盤沈下 ・駐車場亀裂 ・スロープ、非常階段破損 ・排水管、ポンプ破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末に復旧完了

勤労会館	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関ガラス破損 ・貸室壁・床破損 ・ボイラー故障 ・焼却炉倒壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末に復旧完了
まちなか花火ミュージアム	<ul style="list-style-type: none"> ・スプリンクラー破裂により、デザイン花火・メッセージ花火用PC故障 ・プロジェクター4台及び反射板のズレに伴うソフトの故障 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター4台及び反射板のズレに伴うソフトは平成16年11月15日復旧完了 ・デザイン花火・メッセージ用PCは平成17年1月28日に復旧完了
職業訓練校	<ul style="list-style-type: none"> ・壁の亀裂 ・天井破損 ・ガラス戸の破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末に復旧完了
なごか新産業創造センター（NBIC）	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機器等の一部損壊、破損箇所からの漏水 ・地下灯油タケの陥没、屋外水銀灯の傾斜 ・給水管、下水管、融雪管の破裂 ・建物外周の地盤沈下、舗装の亀裂 ・建物（外壁等）の一部損壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・復旧完了 ※平成16年11月1日供用開始、同11月26日開設記念式典開催
中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備の一部破損 ・非常照明用蓄電池設備倒壊 ・エントランスホール他照明器具の破損 ・図書館前広場の一部陥没 ・自動ドア装置破損等 	<ul style="list-style-type: none"> ・全て平成17年3月末までに補修・補強工事を完了 ・平成16年11月9日から開館
互尊文庫	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁・外溝の一部落下、破損 ・ボイラー設備の一部破損 ・館内、館外給配水管の一部破損 ・窓ガラスの一部破損、落下 ・入口ドアの一部損傷等 	<ul style="list-style-type: none"> ・全て平成17年3月末までに補修・補強工事を完了 ・平成16年11月3日から開館（文書資料室含む）
南地域図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・アーケード・床タイル破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・正面出入口付近アーケードの天井・床タイルの修繕工事を完了 ・平成16年11月3日から開館
北地域図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞棚・天井エアコン破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞棚引出しの取替修繕及び天井エアコン制気口の点検・調整を完了 ・平成16年11月3日から開館

科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財を含む資料の損傷 ・本棚等の備品の破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財は修復完了 ・資料の修復中 ・備品の修復完了 ・平成17年1月5日から開館
郷土史料館	<ul style="list-style-type: none"> ・展示資料の損傷 ・展示ケースの倒壊 ・地下埋設ケーブル等の損傷 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示資料の修復完了 ・展示ケースの修復完了 ・埋設ケーブル等の修復は完了 ・平成17年1月5日から開館
藤橋歴史の広場	<ul style="list-style-type: none"> ・復原掘立柱建物の倒壊 ・展示資料の損傷 ・展示ケースの損傷 ・園路に亀裂 	<ul style="list-style-type: none"> ・復原建物の復旧完了 ・展示資料の修復完了 ・展示ケースの修復完了 ・園路の修復完了 ・平成17年4月1日から開館
青少年文化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・温水プールは天井材剥離等 ・本館棟は非常階段のクラック、天井材の剥離等 ・プラネタリウムの映写機が横移動したことによる損壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウムは平成17年3月26日から再開 ・温水プールは平成17年4月16日から再開
教育センター	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機器、天文設備（望遠鏡極軸）等破損、駐車場照明機器破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年1月31日復旧完了
栖吉コミュニティセンター分室 外 31施設	<ul style="list-style-type: none"> ・建物柱脚部基礎コンクリートの損傷、講堂天井材崩落、内外壁損壊等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末復旧完了
六日市コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・建物柱脚部の基礎コンクリート・アンカーボルトの損傷、講堂等の天井一部崩落等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年5月末復旧完了
山通コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・建物周辺部の沈下(30cm程度)、駐車場の舗装にひび割れ、雨水桝・汚水桝の隆起等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年3月末復旧完了
太田コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・内外壁のひび割れ、受水槽の内壁破損(漏水)、高架水槽のひび割れ(漏水)、浄化槽破損(再利用不可)、外構(側溝等)損傷 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年11月末復旧完了
宮本コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁一部落下、講堂等天井材落下、講堂照明器具落下、衛生器具破損、外構点字ブロック破損等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年6月末復旧完了
上組小学校、四郎丸小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎柱のせん断ひび割れ等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月末復旧完了
太田小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎柱のせん断ひび割れ、校地の隣接河川への流出等 	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎は復旧完了 ・外構工事平成18年3月末工事完了
山本中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校地、通学路の隆起・陥没、体育館損傷等 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年11月末復旧完了

上記のほか 小学校34校 中学校14校	・校舎壁のひび割れ、体育館ブレースの破損、校地の隆起・陥没等	・平成17年12月末復旧工事完了
柿が丘学園	・園舎西側（高町団地側）及び東側（谷側）の擁壁が倒壊する恐れがあり園舎の立入りが危険 ・園舎給排水設備の破損 ・プール土留め擁壁損傷	・平成17年7月末に復旧工事完了
石坂保育園ほか 11箇所	・内外壁面のひび、建物周辺部の沈下（六日市保育園は、柱脚部コンクリートに破損が著しく、建物のズレもあり当分の間使用不能）	・全園復旧完了
ロングライフセンターほか 高齢者センター4施設	・排水管漏水、浴室タイル破損、壁面クラック、天井破損、空調金具破損	・平成17年3月に修繕完了
市営牧場	・草地・牧道等亀裂多数、畜舎・堆肥舎の内壁亀裂、多目的広場の一部崩壊	・牧道・草地の一部応急復旧及び、構内道路・ため池の一部応急復旧を実施済
ふるさと体験農業センター	・構内亀裂、温室の一部破損	・構内亀裂平成17年3月復旧済 ・温室施設等復旧済
食肉センター	・高架水槽の一部破損、繫留所付近の陥没	・平成17年3月に復旧完了
公営住宅等 (21団地46棟)	・破損等 183箇所	・解体及び修繕
都市公園施設等 (66公園、213箇所)	・施設破損、園内陥没等	・小規模修繕は、平成17年3月に完了 ・大規模の復旧工事は、平成18年6月に復旧完了予定
寿焼却施設	・排ガスダクト一部損傷	・平成17年1月修繕完了
一般廃棄物最終処分場柿埋立地	・管理用道路側溝等破損	・平成17年度に修繕完了
墓園	・園路亀裂、隆起、法面亀裂、縁石破損、電灯破損等	・亀裂に砂利を入れる等応急工事完了 平成17年6月から本復旧工事中
斎場	・排気筒（煙突）一部倒壊、屋上クラック等、高架水槽タンク亀裂、駐車場等亀裂、陥没、給水配管の継手等破損、火葬炉扉開閉不能、A重油タンクに水混入	・吸引力（排気能力）が低下したが、火葬炉5基の内3基を稼動し業務を継続 ・施設は応急補修完了
消防庁舎 4箇所	・庁舎のタイル壁の亀裂、剥離及び建物周囲の地盤の陥没	・修繕完了

消防団車庫・置場 12箇所 警鐘台 3箇所	・車庫等の壁、屋根、進入口損傷及び警鐘台の変形等	・解体、修繕完了
防火水槽 27箇所 消火栓 170箇所 プール 5箇所	・防火水槽、消火栓の破損及び周囲陥没等 ・プール及びプール取水口の漏水・減水	・修繕完了 (プール取水口1箇所は用途廃止し、撤去済)
水防倉庫 5箇所	・高畑水防倉庫：全壊 ・村松水防倉庫：半壊 ・その他 浦瀬、川崎、深沢水防倉庫は屋根瓦の破損等一部損壊	・全て復旧工事完了

イ 中之島地域

施設名	被害状況	復旧状況
役場本庁舎	・水道設備が一部損傷	・おおむね復旧を行い機能的に回復
小学校 3校	・校舎内壁に多数の亀裂が発生 ・犬走り、平板ブロックが沈下	・平成17年3月25日復旧完了
中之島中学校	・校舎内壁に亀裂が発生 ・平板ブロックが沈下	・平成17年3月25日復旧完了
学校給食共同調理場	・壁に亀裂が発生	・平成17年3月25日復旧完了
中之島町教職員住宅	・内壁に亀裂が発生	・平成17年3月25日復旧完了
みずほ保育所	・コンクリート部分ひび	・現在補修予定なし ・融雪施設被害調査済
中条保育所	・浄化槽汚水配管の不等沈下	・平成17年3月22日復旧完了
信条保育所	・グラウンド、陥没及びひび割れ、掲揚塔陥没	・平成17年3月22日復旧完了
老人憩の家 日枝の里	・基礎のひび及び床面の隆起	・平成17年3月22日復旧完了
老人憩の家 刈谷田荘	・土台ひび、タイルひび	・現在補修予定なし
中之島民俗資料館	・屋根瓦のずれ、落下 ・展示室天井の損傷による落下の恐れ	・屋根は平成17年2月20日復旧完了 ・展示室天井については復旧完了

中之島文化センター	・外構インターロック不陸	・復旧完了
中之島体育館	・給水管漏水	・復旧完了
中之島北体育館	・外構損傷（玄関タイル・足洗い場・テラス階段床・犬走り・雨樋・屋外炊飯施設・駐車場・浄化槽・融雪部品） ・給水管漏水	・復旧完了
都市公園 2箇所	・のり面亀裂 ・便益施設傾斜	・応急補修のみ ・平成18年6月19日解体完了
中之島町野球場	・液状化現象による土砂の噴出とひび割れ、駐車場アスファルトひび割れ、側溝等の損傷、内外野の不陸、給水管漏水	・平成17年6月8日復旧完了
消防ポンプ置場 4箇所	・シャッター損傷 ・入口陥没 ・壁落下	・シャッター修繕済み ・修繕済 ・復旧完了
防火水槽 13箇所	・周辺沈下により陥没	・修繕済
サイレン塔1箇所	・破損	・修繕済

ウ 越路地域

施設名	被害状況	復旧状況
重要文化財 旧長谷川家住宅	・主屋、各蔵の壁崩落・亀裂	・現在復旧工事中 (工事期間は平成 17～20 年度の予定)
町民体育館	・天井パネル、空調器具の落下	・平成 16 年 11 月仮復旧 ・平成 17 年 1 月から夜間及び土・日・祝日の一般供用を開始 ・平成 17 年 9 月復旧完了
中野島 コミュニティセンター	・玄関ポーチの沈下 ・消雪施設の破損	・復旧完了
児童交流会館	・敷地全体が 5～30 c m沈下	・復旧完了

地域交流館	・エレベーター、建具損傷、外壁にクラックが発生	・復旧完了
長谷川運動公園	・テニスコート夜間照明設備損傷（安定器脱落） ・斜面崩落	・夜間照明設備の損傷は復旧完了 ・斜面崩落復旧工事は平成 18 年 6 月復旧完了
河川公園野球場	・液状化現象による隆起・沈下 ・側溝の沈下	・復旧完了
河川公園 テニスコート	・液状化現象によるコートの隆起・沈下、側溝の隆起・沈下	・復旧完了
河川公園 池	・護岸損壊、太鼓橋沈下、舗装亀裂 側溝、法面、縁石損壊	・平成 18 年 5 月復旧完了
越路小学校	・管理特別教室棟、普通教室棟の柱や腰壁に数本のひび割れ、渡り廊下の床が沈下、屋内運動場の桁行方向鉛直筋かいに塑性座屈、アスファルト舗装の陥没、マンホール廻りの陥没等	・平成 18 年 2 月復旧工事完了
越路西小学校	・校舎棟、食堂棟、屋内運動場の天井仕上げ材の剥落、内壁の浮き及び剥落、E. X. P. J の損傷、管理用シャッター破損、プール水槽の傾斜、水槽底の凹凸、プールサイド排水側溝・排水管破損等	・平成 17 年 11 月復旧完了
越路中学校	・管理、普通、特別教室棟の柱がせん断破壊・ひび割れ、門扉の倒壊等	・仮設校舎（教室）を賃貸借契約し、平成 16 年 11 月 8 日より授業開始 ・本復旧は、平成 18 年 8 月 10 日に復旧完了
塚山中学校	・普通・特別教室棟、特別教室棟、管理教室棟の基礎に転倒、屋内運動場の内壁材の浮き及び剥落、アスファルト舗装の陥没沈下、消雪パイプの切断、側溝の沈下等	・校舎の内部と基礎及び屋内運動場は平成 16 年 12 月に復旧済 その他は平成 18 年 3 月に復旧完了
来迎寺保育園ほ	・内外壁面のひび、床、天井、建具、	・全園補修完了

か 4箇所	照明器具、避難口等に被害、建物周辺の外部舗装のひび	
巴ヶ丘もみじ園	・基礎の沈下、玄関等建物の傾き、内壁の崩落・亀裂・灯籠倒壊 等	・平成17年10月31日に復旧完了
塚山活性化センター	・厨房品損傷、アスファルト舗装陥没・亀裂、ガス漏洩・漏水・排水損傷	・平成16年12月20日に復旧完了
柵形山自然公園	・山頂の亀裂・崩落。管理棟周り亀裂。	・平成16年11月24日に復旧完了
福祉センター	・非常用階段屋根破損、給水管・ガス内管破損、側溝等外構破損、ガスヒータエアコン破損及び外壁に亀裂	・外壁修繕を除き17年3月まで復旧完了 ・外壁修繕は平成17年12月15日に復旧完了
保健センター	・エキスパンション破損、書庫可動棚破損等	・17年3月に復旧完了

エ 三島地域

施設名	被害状況	復旧状況
役場庁舎	・中会議室間仕切レール落下、移動ラック故障、庁舎周辺外構陥没	・復旧完了
三島中学校 日吉小学校 脇野町小学校	・体育館外壁等落下、クラック、校舎内外壁クラック、受水槽破損等	・平成17年5月末復旧完了(脇野町小学校は平成17年8月末復旧完了)
三島町体育館	・内外壁クラック、地盤沈下、水道管等破損等	・平成17年5月末復旧完了
スポーツ広場	・野球場陥没、照明灯土台傾斜、防護柵破損、駐車場のり面崩壊	・平成17年5月末復旧完了
テニスコート	・管理棟及びコート周囲陥没	・平成17年4月末復旧完了
南部保育所	・外壁等クラック、沈下、ひずみ、水道管・排水管破損等	・復旧完了
北部保育所	・遊戯室東石不陸、プレハブ(保育室)部の沈下による廊下の段差	・復旧完了
三島町デイサービスセンター	・玄関柱基礎亀裂、段差発生等	・復旧完了
みしま交流センター	・外構周囲沈下	・復旧完了

防火水槽 消火栓	・防火水槽周囲の陥没等 4箇所 ・消火栓は被害なし	・復旧完了
-------------	------------------------------	-------

オ 山古志地域

施設名	被害状況	復旧状況
村民体育館	・周囲崩落に伴う建物の傾斜、アリーナの天井仕上げ材の落下、柱・コンクリート壁のクラック、電気・配管設備等の破損等	・平成18年8月末復旧完了
庁舎	・周囲崩落に伴う建物の傾斜、外部階段の沈下、外壁損傷、合併処理槽の損傷、電気・配管設備等の破損等	・外溝工事を除き、平成18年8月末に復旧完了 ・外溝工事については12月1日までに復旧予定
村民会館 (現山古志会館)	・周囲崩落に伴う建物の傾斜、併設診療所のスロープ及び階段の沈下、電気・配管設備などの破損等	
防火水槽及び消火栓	・防火水槽 漏水及び汚泥堆積 ・消火栓 本体傾き、折損	・防火水槽は復旧中 ・消火栓は配水管工事に合わせ復旧予定
消防器具置場	・全壊2棟、シャッター等被害8棟	・全壊2棟は18年度着工予定、その他は復旧中
移動通信鉄塔	・鉄塔の傾斜、撤去	・仮設鉄塔の設置(ドコモ、au、ボーダフォン)
竹沢保育所	・地盤のすべり、沈下による建具の歪み、壁の亀裂、プールサイドの亀裂、給配水管等の破損、電気・配管設備等の破損	・平成18年6月16日復旧工事完了 ・平成18年8月17日再開
種芋原保育所	・内外壁の亀裂、天井材の破損、プールの亀裂、電気・配管設備等の破損等	・平成18年8月31日復旧工事完了
虫亀診療所	・建物の傾斜、外壁の亀裂、柱脚部仕上げの剥離、2階鉄骨渡り廊下接続部のボルト破損、コンクリートブロック塀、屋外水槽の破損、電気・配管設備等の破損	・復旧完了
福祉センター	・床、階段に亀裂、基礎の露出、杭・堅樋・設備配管の破損、駐車場の崩壊、車庫・床・壁の亀裂、調理室等の配管・機器の破損等	・平成18年3月に復旧工事を発注し、平成18年9月に復旧 9月26日に開所式を開催
闘牛場	・地面の陥没、沈下	・平成18年9月復旧完了
スポーツ広場管理棟	・電気・配管設備等の破損	・平成18年度中に復旧予定

スポーツ広場下 駐車場	・アスファルト部のクラック	・平成 18 年度中に復旧 予定
萱峠牧場	・電気・配管設備等の破損	
錦鯉センター駐 車場	・アスファルト部のクラック	
観光案内板	・案内板の傾斜	
せせらぎ広場	・クラック	・平成18年度中に復旧予 定
ログハウス 乾燥調整施設 闘牛場駐車場 闘牛場トイレ	・電気・配管設備等の破損、土地の流 動による舗装面の沈下、クラック 等	・ログハウス、闘牛場駐 車場、トイレは平成18 年9月復旧完了
特産品加工場	・電気・配管設備等の破損	
あまやち会館・ト イレ	・各棟接合部、階段タイル部分破損、 床コンクリート部のクラック、電 気・配管設備等の破損等	・平成18年度中に復旧予 定
キャンプ場炊事 場・トイレ	・外壁の亀裂、カマド部、電気・空調・ 配水管の破損、地盤沈下による土間 亀裂、地面の陥没、電気・配管設備 等の破損等	・平成18年度中に復旧予 定
錦鯉センター 錦鯉養殖施設	・電気・配管設備等の破損	
古志高原スキー 場	・山頂ステージ部に地割れ、一部崩壊、 ステージ台・ケーブル線・停留所安 全装置・運転装置盤の破損、スキー リフト・山頂索道の支柱の傾斜と移 動、電気・配管設備等の破損	・平成18年12月中に復旧 予定
山古志公民館種 苧原分館	・電気・配管設備等の破損 ・玄関サッシ破損、タイル破損・廊下 壁クラック・体育館天井一部破損・ 外壁ひび・排水溝破損	・平成18年度中に復旧予 定
旧教員住宅（種苧 原）	・玄関ポーチタイル破損、犬走りコン クリート沈下、境界部板柵沈下、U 字構・集水桝沈下、ピロティー天井 破損、照明器具・内壁破損	・山古志中学校・旧東竹 沢小学校教員住宅に ついては、解体予定 ・山古志小学校教員住宅 は平成18年度中に復 旧予定 ・種苧原・虫亀につい ては、未定
旧教員住宅（虫 亀）	・玄関ポーチ破損、外壁破損、照明器 具・換気器具破損（内外）、基礎ク ラック・モルタル破損、犬走りコン クリート破損、集水桝沈下、U字構 沈下破損、内部・・・ビニールクロス 破損、天井水漏れ汚損、壁破損、浴 室タイル破損	

旧教員住宅（山古志小）	・基礎クラック、玄関ポーチモルタル破損、外壁破損、集水桝破損、犬走りコンクリート破損、U字構沈下、内部・・・壁・床等クラック・破損、浴室タイル破損	
山古志小学校	・校舎等の不同沈下、杭のせん断破壊 ・校舎等、体育館杭の左編は破壊	・小学校既存校舎・体育館、中学校舎の取壊しは平成18年8月末完了 ・校舎・体育館については、平成18年10月下旬に工事完了予定 ・プール、グラウンドについては、平成18年11月下旬に工事完了予定
山古志中学校	・校舎等の不同沈下 ・体育館屋根面ブレース面外変形	
民俗資料館	・全壊	・平成18年度解体予定

カ 小国地域

施設名	被害状況	復旧状況
役場庁舎	・議場の天井破損、玄関の亀裂	・復旧作業完了
消防施設	・消防小屋2棟破損、防火水槽3基破損	・復旧完了
小国公民館 (就業改善センター) (公民館)	・内外壁のクラック、2階アルミサッシ落下、渡り廊下EXPJ、防火扉、冷温水管の破損 ・鉄骨ブレース材の座窟、接合部ボルト破断、内外壁材の破損、変形	・復旧作業完了 ・復旧作業完了
小国公民館 八王子分館	・内外壁のクラック、男女便所のタイルの剥離	・復旧作業完了
農村環境改善センター（現小国会館）	・内外壁のクラック、給水管の破損、外部地盤陥没、渡り廊下EXPJの破損	・平成17年7月末復旧完了
民俗資料館	・渡り廊下EXPJシール切れ ・展示ケース内ガラス棚板破損	・復旧作業終了
運動公園 (野球場、テニスコート、総合グラウンド)	(野球場) ・観覧席の盛土、舗装陥没、ブロック積擁壁のずれ (テニスコート) ・鉄骨ブレース材の座窟、接合部ボルト破断、内外壁材の破損、変形 (総合グラウンド)	・復旧完了 ・復旧完了 ・復旧完了

	・地盤沈下	
町民プール	・プールサイドのモルタル剥離及びクラック	・復旧完了
青少年の家	・1、2階ブレース座窟、2階アルミサッシ破損、天井の落下破損	・平成18年3月末復旧作業完了
老人憩いの家	・内壁、ガラス、及び風呂用給湯器破損	・復旧作業完了
高齢者コミュニティセンター	・天井破損	・復旧作業完了
上小国小学校	・校舎外壁内壁のクラック、教室天井隙間、プールサイド平板沈下	・平成17年8月復旧完了
洪海小学校	・プールサイドモルタル剥離	・平成17年8月復旧完了
下小国小学校	・校舎外壁内壁のクラック、プールサイド、平板沈下	・施設の利用に支障なし ・平成17年9月復旧完了
小国中学校	・校舎第1棟 柱のせん断ひび割れ、EXPJ破損、壁のクラック、校舎第2棟 傾斜しており立入禁止	・仮設校舎で授業を実施 ・本復旧は平成18年9月25日に復旧完了
小国中学校寄宿舎	・瓦、柱、内壁の破損	・取壊し完了
横沢教員住宅	・基礎梁主筋露出	・復旧作業完了
医療センター	・検診棟トイレ、排水ポンプ、玄関壁、機械設備（給水・空調配管、冷温水管、給湯ポンプ、給水管）及び駐車場の破損	・復旧作業完了
小国クリーンセンター	・法面、水路等破損	・施設の利用に支障なし ・平成18年3月復旧完了
養楽館	・2階フロア全体の天井、壁、空調、受水槽及びその他設備の破損	・復旧作業完了
紙の美術博物館	・内壁、配管、エレベータの破損	・復旧作業完了
おぐに森林公園	・管理棟内部、山荘ボイラー、公園、管理施設の水道、機器等の破損、プール、キャンプ場トイレ、トリムコースの破損	・施設の復旧は完了 ・屋外施設は平成18年12月中に復旧完了予定
勤労者体育センター	・アリーナ鉄骨柱のラチス材の座窟、アリーナ床の全体的な沈下	・復旧完了
商工物産館	・2階研修室の天井、壁等の破損	・復旧完了
自然の家やまびこ	・外壁クラック、厨房土間陥没、1階木製床組地下盤沈下、間仕切壁の沈下	・平成17年10月末復旧完了
山野田広場公衆トイレ	・外壁・給排水装置破損	・現在は、使用不可能 ・復旧の予定は未定

芸術村会館	・基礎の地盤沈下、建物傾斜、内壁の脱落	・平成18年3月末復旧完了
-------	---------------------	---------------

キ 和島地域

施設名	被害状況	復旧状況
役場庁舎・保健センター	・庁舎保健センター周辺外構陥没 ・水道管、汚水管、灯油埋設管破損	・復旧完了
オートキャンプ場	・ガードレール破損 1 箇所	・復旧完了
公共下水処理場	・処理場 3 箇所外構陥没	・復旧完了
消防施設	・消防ポンプ庫 3 棟破損 ・防火水槽外構液状化現象による沈下 1 箇所	・復旧完了 ・復旧完了

ク 栃尾地域

施設名	被害状況	復旧状況
市役所（庁舎） （増築庁舎）	<ul style="list-style-type: none"> ・正面玄関のベランダ手すりのコンクリート剥離 ・市民ホールの天井梁・床に亀裂 ・すべての階においてトイレ（男女）・洗面所・給湯室の内壁に亀裂・タイル剥離・崩落 ・議場の吊天井のボルトが破損し、天井にひび・ゆがみ ・1階から4階までの外壁にひび割れ（数箇所）、増築庁舎の1階コンクリートが剥落し鉄筋が露出 ・内壁にひび割れ多数 ・増築接合部のエキスパンジョイント破損 ・403 会議室の冷温水管破損（2箇所）による被害（漏水、天井破損、空調設備故障） ・403 会議室のエアコン取替え 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月29日復旧 ・平成17年3月29日復旧 ・平成17年3月31日復旧 ・平成16年12月3日復旧 ・平成17年6月30日復旧 ・平成17年2月29日復旧 ・平成16年12月3日復旧 ・平成16年12月6日設置
福祉事務所別館	<ul style="list-style-type: none"> ・1階トイレのひび割れ・タイル剥離 ・2階柱ひび割れ ・外壁ひび割れ・一部崩落（2箇所） ・窓ガラス一部破損 	・平成17年3月24日復旧
栗山沢冬期健康増進センター	・施設内の送水ポンプのタンクが破損しポンプ室内に漏水した。	・平成16年11月19日に漏水対策のみ復旧完了

	<ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽からの送水管が破損し漏水した。 ・水源からの水量が減少 ・建物周辺地盤に亀裂 	
西谷生活改善センター	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱鉄骨取り付け部分が破損し、鉄筋が露出した。一部上部構造が基礎からずれている。 ・天井仕上材が落下 ・内壁がひび割れし破損 ・トイレがひび割れしタイルが剥離した。 ・排水管の破損 ・ガラスの破損 	・平成17年10月28日復旧完了
入東谷生活改善センター	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎のひび割れ多数、一部崩落 ・トイレのひび割れ、タイル剥離 ・内壁のひび割れ、クロス剥離 	・平成17年9月27日復旧
森上集落センター	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽損壊 	・平成17年11月7日浄化槽新設
ふるさと会館	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地及び駐車場に亀裂 	・未復旧
ふるさと交流会館	<ul style="list-style-type: none"> ・天井板が破損落下し断熱材が露出 ・浴室に亀裂及びタイル剥離 	・平成17年12月16日復旧
旧荷頃中学校 屋内運動場	<ul style="list-style-type: none"> ・建物全体に大きなゆがみ・傾斜1/19 ・基礎の床下亀裂（最大10～15cm）その他の基礎にひび割れ多数 ・上部構造が全体的に基礎から移動してずれている。 ・一辺は完全にはずれている。 ・屋根に大きなゆがみ（加重のかかった部分のアタンがめくれあがった） ・床が隆起し波うっている（最大斜度6度）一部15cm程分裂 ・柱は目視による確認不能 ・敷地等の地割れ箇所多数 	・法人へ貸付 借受者により補修
旧半蔵金中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根（瓦）のぐしが全体的にずれその他の瓦も破損 ・浄化槽及び管が陥没破損しトイレが使用不能になった。 ・基礎ひび割れ多数 	・未復旧
中央保育所	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎の外壁、事務室、保育室等にひび割れ。 ・園舎の既設部分と増設部分に亀裂。 	・平成17年9月6日に復旧完了

	<ul style="list-style-type: none"> 増築した周囲が陥没 	
杜々の森名水公園（名水会館アトレとど）	<ul style="list-style-type: none"> 名水会館は展示ホールの沈下や床に亀裂が生じた 基礎及びその周辺に亀裂が発生し段差が生じた 水上デッキ基礎部分に亀裂が生じた 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年6月30日完了
杜々の森名水公園（物産展示休憩施設とどハウス）	<ul style="list-style-type: none"> 天井剥がれ（断熱材等）落下 1階トイレ壁タイル亀裂 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年6月30日完了
市営上の原住宅1～3号棟 ドリームハイツ あきば1～4号館 スマイルハイツ たいら1～3号館	<ul style="list-style-type: none"> 建物の壁にクラックが入っている 22戸全室内クロス剥がれ、破損 屋根及び外壁のめくれ破損 24戸全室内クロス剥がれ、破損 基礎及びモルタルにクラック 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模修繕 5棟 平成17年3月完了
消防庁舎 1箇所	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎周囲の地盤の陥没、外壁・柱のコンクリート亀裂・剥離及びサイレンラップ部の落下 	<ul style="list-style-type: none"> 復旧完了
消防団車庫・置場 10箇所 火の見櫓 2箇所	<ul style="list-style-type: none"> 車庫等の基礎・壁・床の亀裂、周囲の陥没、シャッターの破損 火の見櫓の傾斜、サイレンの落下、溶接部の亀裂 	<ul style="list-style-type: none"> 撤去及び復旧完了
防火水槽 1箇所 消火栓 3箇所	<ul style="list-style-type: none"> 防火水槽、消火栓の破損及び周囲の陥没等 	<ul style="list-style-type: none"> 復旧完了
栃尾市市民会館	<ul style="list-style-type: none"> 3階和室の壁が落下、損傷 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年3月復旧完了
東谷小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎棟柱せん断による損壊 地盤沈下になる排水管断裂 体育館柱コンクリート破損、補強用鉄骨の変形 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年8月復旧完了
西谷小学校	<ul style="list-style-type: none"> 体育館柱損壊 外溝（犬走り側溝部分）地盤沈下 ガス管断裂 	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年7月復旧完了
中野俣小学校	<ul style="list-style-type: none"> 内壁多数落下 基礎の亀裂が多数あり、一部建物との間に隙間が生じている 浄化槽に亀裂 	<ul style="list-style-type: none"> 教務室等のある管理棟は平成17年3月解体 校舎及び体育館は平成17年9月復旧完了

上記のほか 小学校4校 中学校2校	・天井・壁の亀裂及び落下、床板の隆起、校地の隆起・陥没等	・平成17年3月復旧完了
学校プール 小学校7校 中学校2校	・プール内側面亀裂及びプールサイド沈下	・中野俣小学校以外は平成17年6月復旧完了 ・中野俣小学校は平成18年3月復旧完了
西谷教員住宅	・敷地及び基礎に亀裂 ・敷地の沈下	・倒壊の危険により平成17年1月解体
栢尾美術館	・展覧会借用の展示品損壊 ・敷地ブロック擁壁に亀裂、地盤と隙間が生じる。	・平成17年3月損害補償完了・平成17年3月応急復旧完了
栢尾体育館	・武道場及び競技場の天井に亀裂、一部落下 ・本体部分の柱・壁に多数の亀裂	・武道場平成17年1月復旧完了 ・競技場平成17年3月完了 (公立社会教育施設災害復旧事業)
ガス水道局	・外壁一部剥離 ・渡り廊下床浮き上がり ・内壁クロス一部剥離	・平成17年11月14日復旧完了
明道簡易水道施設	・建物内の浄化施設の配管等の破損により、機械装置が冠水	・平成17年11月25日復旧完了

ケ 与板地域

施設名	被害状況	復旧状況
役場庁舎	・外部水道管破損、内壁にひび、柱と壁の間に隙間	・復旧完了
障害者交流センター	・内壁にひび、玄関コンクリートクラック	・施設の利用に支障なし
志保の里荘	・露天風呂周辺陥没、内壁一部破損、外部防護柵傾斜	・復旧完了
楽山亭	・外壁一部破損	・復旧完了
観音堂	・内壁一部破損	・復旧完了
積翠菴	・内壁にひび	・施設の利用に支障なし
公民館本与板分館	・運動場天井はく離	・復旧完了

コ 寺泊地域

施設名	被害状況	復旧状況
大河津小学校	・敷地内の地割れ	・復旧完了
竹森保育所	・屋外遊戯場の陥没 ・室内玄関のひび割れ	・復旧完了
本山保育所	・建物周辺の地盤沈下 ・壁面の亀裂 ・水道給水管の破損 ・浄化槽のプロア配管の破損	・復旧完了
防災行政無線	・電気ボックスの落下（本山） ・スピーカーの脱落（鰐口）	・復旧完了
国保診療所	・駐車場舗装面のめくれ	・利用に支障なし
農村環境改善センター	・駐車場の陥没 ・壁面の亀裂	・復旧完了

II 応急対策

1 災害対策本部の経過

地域	経	過
長岡	平成16年10月23日(土) 18時30分	「中越地震長岡市災害対策本部」を市役所 1階フロアに設置 18時40分 消防署 3階へ移動 21時40分 市役所 3階へ移動
中之島	平成16年10月23日(土) 18時30分 12月10日(金) 17時00分 平成17年 3月31日(金)	「中越地震中之島町災害対策本部」設置 災害対策本部解散 中之島町災害復興推進本部を設置 町災害復興推進本部を解散
越路	平成16年10月23日(土) 18時30分	「中越地震越路町災害対策本部」を役場 2階フロアに設置
三島	平成16年10月23日(土) 18時30分 1月31日(金) 9時00分 3月31日(金)	「中越地震三島町災害対策本部」設置 災害対策本部から警戒本部に切替え 警戒本部を解散
山古志	平成16年10月24日(日) 6時00分 10月25日(月) 15時00分 12月 7日(火) 8時30分	「山古志村中越大震災災害対策本部」を山古志中学校に設置 長岡地域振興局へ移動 長岡市役所幸町分室へ移動
小国	平成16年10月23日(土) 18時20分 10月24日(日) 4時00分 10月27日(水) 8時30分	「小国町地震災害対策本部」を役場庁舎裏の車庫内に設置 役場1階ロビーへ移動 役場2階へ移動
和島	平成16年10月23日(土) 18時30分 12月28日(火)	「和島村地震災害対策本部」設置 災害対策本部解散
栃尾	平成16年10月23日(土) 18時30分 平成17年4月1日(金) 8時30分	「10.23栃尾市地震災害対策本部」を市役所3階304会議室に設置 3階301会議室へ移動
与板	平成16年10月23日(土) 18時30分	「与板町地震災害対策本部」を設置
寺泊	平成16年10月23日(土) 19時10分 11月 1日(月) 17時00分	「中越地震寺泊町災害対策本部」を役場庁舎に設置 災害対策本部を解散

2 避難勧告の状況

※詳細は、別紙3「長岡市の避難勧告について」のとおり。

地域	状 況
長 岡	<p>平成16年10月25日の乙吉町（鶴が丘団地）をはじめとして、同年11月2日の柿町まで、6学校区 22町内の 1,286世帯、4,129人に避難勧告を発令した。</p> <p>平成17年7月22日までに 1,215世帯 3,898人の避難勧告を解除したが、太田、山本、山通地区など 71世帯 231人に対しては、引き続き避難勧告を継続中</p>
中之島	<p>平成16年10月23日 2世帯7人及び24日 4世帯10人に避難勧告を発令 同月29日午後7時に避難勧告を解除</p>
越 路	<p>平成16年10月23日 全町民14,442人に対し避難勧告を発令 平成17年7月22日までに 4,040世帯 14,399人の避難勧告を解除したが、西谷地区 11世帯 43人に対しては、引き続き避難勧告を継続中</p>
三 島	<p>平成16年10月23日 全世帯 2,117世帯 7,461人に避難指示を発令 避難指示は同月24日午前9時解除 同月27日脇野町地内の一部(本町・宮下町) 19世帯、51人に避難勧告を発令 同年11月2日同地内の一部(8世帯 20人)について避難勧告を解除 引き続き11世帯、31人が避難勧告を継続していたが、同年11月12日午後1時には、避難勧告を解除</p>
山古志	<p>平成16年10月24日 全村に避難勧告を発令。翌25日避難指示に切り替え 全村民が長岡市内の 6箇所に分かれ避難 平成17年7月22日に 528世帯 1,682人の避難指示を解除したが、古志竹沢地区、古志南平地区など 162世帯 485人に対しては、引き続き避難指示を継続中</p>
小 国	<p>平成16年10月25日 山野田集落全世帯 (9世帯、27人)、翌26日10時、法末集落全世帯 (54世帯、119人) に対して避難勧告を発令 同年11月7日 下村集落11世帯 (33人) 及び武石集落1世帯 (1人) に避難勧告を発令 同年12月6日 山野田集落、下村集落及び武石集落については解除 平成17年7月22日正午、法末集落の避難勧告を解除</p>
和 島	<p>避難勧告等の発令なし 保健センターに自主避難 最大で77人</p>

栴尾	平成16年10月25日の小向区の一部をはじめとして、同月27日の上来伝区の一部まで、2学校区 6地区内の 153世帯、410人に避難勧告を発令した。 同年12月12日までに142世帯、381人について避難勧告を解除した。 避難勧告を継続中の半蔵金の一部、11世帯、29人について、平成17年10月12日に避難勧告を解除した。
与板	避難勧告等の発令なし
寺泊	避難勧告等の発令なし

3 避難者の推移及び避難所の開設状況

地域	区分		最高時	12月8日現在
長岡	避難者数	指定避難所	41,502人 (平成16年10月25日)	1,476人 (うち山古志村 1,415人)
		それ以外の避難所	8,598人	0人
	避難所数	指定避難所	73箇所	9箇所 (うち山古志村 6箇所)
		それ以外の避難所	52箇所	0箇所
※山古志村避難所を含む長岡市の避難所は、平成16年12月8日19:00に閉鎖した。 山古志村の避難所は、平成16年12月22日17:00に閉鎖した。				
中之島	避難者数	指定避難所	959人 (平成16年10月23日)	0人
	避難所数	指定避難所	11箇所	0箇所
	※避難所は、平成16年11月2日7:00に全て閉鎖した。			
越路	避難者数	指定避難所	2,922人 (平成16年10月25日)	41人
	避難所数	指定避難所	9箇所	1箇所
	※避難所は、平成16年12月9日12:00に全て閉鎖した。			
三島	避難者数	指定避難所	501人 (平成16年10月27日)	11月12日17:00閉鎖
		それ以外の避難所	59人	11月4日18:00閉鎖
	避難所数	指定避難所	3箇所	0箇所

		それ以外の避難所	5 箇所	0 箇所
	※その後、応急修理等のため、分散型避難所を設置。 脇野町地区 1 世帯 2 名、設置期間平成 16 年 11 月 23 日～1 月 21 日			
山古志	避難者数	指定避難所	0 人	0 人
		それ以外の避難所	2,167 人	0 人
	避難所数	指定避難所	0 箇所	0 箇所
		それ以外の避難所	6 箇所	0 箇所
小 国	避難者数	指定避難所	1,803 人 (平成 16 年 10 月 25 日)	0 人
	避難所数	指定避難所	7 箇所	0 箇所
	※避難所は、平成 16 年 12 月 6 日 8 : 30 に全て閉鎖した。			
和 島	避難者数	指定避難所	77 人 (平成 16 年 10 月 24 日)	0 人
	避難所数	指定避難所	1 箇所	0 箇所
	※避難所は、平成 16 年 11 月 3 日 12 : 30 に閉鎖した。			
栃 尾	避難者数	指定避難所	968 人 (平成 16 年 10 月 23 日)	66 人
		それ以外の避難所	1,114 人	9 人
	避難所数	指定避難所	9 箇所	2 箇所
		それ以外の避難所	7 箇所	3 箇所
	※避難所は、平成 16 年 12 月 14 日 12 : 00 に全て閉鎖した。			
与 板	避難者数	指定避難所	0 人	0 人
		それ以外の避難所	335 人	0 人
	避難所数	指定避難所	0 箇所	0 箇所
		それ以外の避難所	5 箇所	0 箇所
	※避難所は、平成 16 年 11 月 8 日 8 : 30 に全て閉鎖した。			
寺 泊	避難者数	指定避難所	81 人 (平成 16 年 10 月 23 日)	0 人
	避難所数	指定避難所	2 箇所	0 箇所

※避難所は、平成16年11月1日 17:00 に全て閉鎖した。

4 避難者支援対策の状況

(1) 食料・物資支援

地域	状 況
長 岡	<ul style="list-style-type: none"> ・災害当初は被災者約 5万人にパン、おにぎり、弁当、飲料等を配給 ・東山沿いの地区の避難所で自衛隊が炊き出し ・太田地区の避難所で自衛隊が炊き出し ・自衛隊炊き出し以外の地区に市内業者から弁当を配給 ・災害当初は毛布、水を中心に各避難所に搬送 ・カイロ、トイレットペーパー、紙おむつ等の生活関連物資や簡易トイレの搬送 ・下着、靴下等の衣類を搬送
中之島	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、飲料水の供給（電気・ガス不通地区を対象に 24 日～26 日昼まで） ・学校調理員などによる炊き出しとパン・おにぎり・水などを購入して配給 ・ひとり暮らし老人等は民生委員を通じて安否確認及び食事配給 ・毛布を避難所へ搬送（水害後の備蓄物を配布） ・ガスが利用できない地区へ町地域福祉センター、老人憩いの家の入浴施設（4 箇所）の提供及びカセットコンロの貸し出し
越 路	<ul style="list-style-type: none"> ・災害当初は被災者約 1万7千人のパン、おにぎり、弁当、飲料等を配給 ・塚山コミセン、児童交流会館の避難所に自衛隊が炊き出し ・自衛隊給水車による水の給水（町内5箇所） ・災害当初は毛布、食料を中心に各避難所に搬送 ・カイロ、トイレットペーパー、紙おむつ等の生活関連物資や簡易トイレの搬送
三 島	<ul style="list-style-type: none"> ・災害当初は、一人暮らし老人等を中心に弁当、お茶を配給 ・避難所10箇所に職員による炊き出しとパン・飲料等を配給 ・災害当初は毛布、食料を中心に各避難所に搬送 ・カイロ、トイレットペーパー、紙おむつ等の生活関連物資や簡易トイレの搬送
山古志	<ul style="list-style-type: none"> ・電話・携帯電話など一切の通信手段を失い、各集落が孤立 ・災害当初は、各集落単位で炊き出しを実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・全村避難し、長岡市内の避難所に移動してからは、旧長岡市からパン、おにぎり、弁当、飲料等の配給を受ける ・支援物資の配布では、毛布、下着等の衣料の配布を開始 ・各避難所で自衛隊が炊き出しを実施
小 国	<ul style="list-style-type: none"> ・災害当初は被災者約 7,200人のパン、おにぎり、弁当、飲料等を配給 ・災害当初は毛布、水を中心に各避難所に搬送 ・カイロ、トイレットペーパー、紙おむつ等の生活関連物資や簡易トイレの搬送
和 島	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター避難者におにぎり、パン、飲料水等を配給 ・給水車により各集落に飲料水を配給
栃 尾	<ul style="list-style-type: none"> ・災害当初は市で避難所の炊き出しを実施 ・民間企業から避難所30箇所への弁当の無償配給（全避難所閉鎖の12/14まで） ・炊き出し設備、食材の配給 ・物資は、必要最低限のものから、避難者のニーズに合わせて便利品や嗜好品等を提供 ・避難生活が長期化するとともに避難所を衛生的に保つための道具など、避難生活を快適にするための物資を提供
与 板	<ul style="list-style-type: none"> ・毛布、カイロ、ストーブ、発電機を中心に各避難所に搬送
寺 泊	<ul style="list-style-type: none"> ・被災者にカップヌードル、パンを配給（平成16年10月24日）

(2) 医療救護支援

地域	状 況
長 岡	<ul style="list-style-type: none"> ・健康センターに救護本部体制を整備 ・避難所に保健薬品の配布 ・エコノミークラス症候群、感染症予防等健康管理情報の広報活動（健康教育チラシ掲示・配布など） ・避難指示地域住民避難所で長岡市医師会の協力を得て、インフルエンザ予防接種を実施（延べ11箇所）、その他避難所にはインフルエンザ予防接種啓発ポスターを掲示 ・長岡市医師会及び他県の医療チーム（こころのケアチーム含む）の協力による医師の巡回診療 ・保健師等による避難所、救護所支援（巡回健康相談、保健師の派遣） ・運動指導員による巡回体操

	<ul style="list-style-type: none"> 健康調査を実施し、調査結果によって要フォロー者を訪問
中之島	<ul style="list-style-type: none"> 該当なし
越路	<ul style="list-style-type: none"> 医師会及び他県の医療チームの協力による医師の巡回診療並びに保健師等による巡回指導
三島	<ul style="list-style-type: none"> 医師会及び他県の医療チームの協力による医師の巡回診療並びに保健師等による巡回指導
山古志	<ul style="list-style-type: none"> 救護所を開設し、山古志診療所医師による無料診療の実施 日赤等の医療チームによる医師の巡回診療 県や日赤のこころのケアチーム等による巡回相談 各避難所に配置した県外派遣保健師による健康相談、健康教育等 県栄養士会等による巡回栄養相談 県理学療法士会等による巡回運動指導 県歯科衛生士等による巡回口腔ケア指導 避難所被災者健康状況調査を実施し、要フォロー者への専門職による個別相談 避難所に保健薬品の配布 エコノミー症候群や感染症予防等健康管理情報の広報活動（チラシの掲示、配布など） インフルエンザ予防接種の推奨と実施
小国	<ul style="list-style-type: none"> 医師会及び他県の医療チームの協力による医師の巡回診療並びに保健師等による巡回指導
和島	<ul style="list-style-type: none"> 職員及び消防団による一人暮らし世帯の安否確認実施
栃尾	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に保健薬品の配布 エコノミークラス症候群、感染症予防等健康管理情報の広報活動（健康教育チラシ掲示・配布等） 栃尾市医師会による避難所の健康診断、インフルエンザ予防接種 他県医療チーム協力による医師の巡回診療 他県こころのケアチームの協力による医師の巡回診療、保健師等の巡回健康相談等 避難所被災者健康状況調査を実施し、要フォロー者への専門職による家庭訪問（県外派遣保健師の協力あり） 避難所における栄養士による栄養・食事指導、要フォロー者への配給弁当・配給食糧の食べ方等の個別指導及び家庭訪問 県栄養士会等による避難所栄養調査、栄養相談

	・県歯科衛生士等による口腔ケア指導
与板	・該当なし
寺泊	・該当なし

(3) 災害要援護者支援

地域	状 況
長岡	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設、障害者施設等で要援護者の緊急受入れ ・避難所への日常生活用具（ベッド・車いす）の貸出し ・ひとり暮らし老人、視覚障害者、聴覚障害者等の安否確認と対応相談 ・在宅寝たきり老人等の対応相談
中之島	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし老人等に対し、民生委員を通じて安否確認及び食事配給
越路	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設等で要援護者の緊急受入れ ・ひとり暮らし老人、高齢者のみ世帯等の安否確認と対応相談 ・人工透析患者、在宅酸素利用者等の安否確認と対応相談 ・在宅寝たきり老人等の対応相談
三島	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人施設等で要援護者の緊急受け入れ ・避難所への日常生活用具（ベッド・車いす）の貸出し ・ひとり暮らし老人、視覚障害者、聴覚障害者等の安否確認と対応相談 ・在宅寝たきり老人等の対応相談
山古志	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設や障害者施設等で要援護者の緊急受入れ ・避難所への日常生活用具(ベッドや車椅子等)の貸出し ・一人暮らし老人や高齢者のみ世帯、視聴覚障害者等の安否確認と対応相談（民生委員との協力） ・避難所の1ヶ所を要援護者とその家族を専用に入入れ、村社会福祉協議会職員(介護職)や県内外の介護職及び県内看護師を配置 ・長岡市内在宅介護支援センターの協力を得て、要援護者の実態把握を実施し、その結果必要な方には介護認定申請等指導 ・介護認定調査を長岡市社会福祉協議会へ委託 ・避難所から介護サービス利用に向け、ケアマネジャー等手配
小国	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設、障害者施設等で要援護者の緊急受入れ ・避難所への日常生活用具（ベッド・車いす）の貸出し ・ひとり暮らし老人、視覚障害者、聴覚障害者等の安否確認と対応相談 ・在宅寝たきり老人等の対応相談
和島	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンターによる保健センター避難者に対するデイサービス

	<p>スの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所への日常生活用具（ベッド・車いす）の貸出し ・保健師と職員による巡回健康相談実施
栃尾	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設や障害者施設等で要援護者の緊急受入れ ・避難所への日常生活用具（ベッドや車椅子等）の貸出し ・一人暮らし老人や高齢者のみ世帯、障害者等の安否確認と対応相談（民生委員との協力） ・市内在宅介護支援センターの協力を得て、要援護者の実態把握を実施し、その結果必要な方には介護認定申請等指導 ・避難所から介護サービス利用に向け、ケアマネジャー等手配
与板	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし老人、視覚障害者、聴覚障害者等の安否確認と対応相談 ・在宅寝たきり老人等の対応相談
寺泊	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし老人に対し民生委員を通じて安否確認と対応相談 ・介護老人施設等で要援護者の緊急受け入れ

（４）入浴対策

地域	状 況
長岡	<p>被災者に対する入浴支援を地震発生後の平成16年10月26日から被害の大きい川東地域を中心に実施した。</p> <p>支援の内容は、高齢者、乳幼児、妊婦等弱者対策として避難所から市有入浴施設の間をバスにより送迎を行うとともに、高齢者福祉センター、社会福祉法人及び民間からの無料入浴施設のサービス提供の情報を報道機関、避難所等を通じて広く市民に周知を行った。また、避難所生活が長期化すると思われる避難所については、自衛隊からの野外風呂の設置や民間からの提供による簡易浴室（1棟3連式）、温水シャワーの設置を行った。</p>
中之島	<p>ガスが利用できない地区住民に町地域福祉センター、老人憩いの家の入浴施設（4箇所）の利用時間を延長し提供した。</p>
越路	<p>被災者に対する入浴支援を地震発生後の平成16年10月27日から自衛隊により被害の大きい岩塚・塚山地域を中心に同年12月9日まで実施した。</p>
三島	<p>水道断水のため、被災者に対する入浴支援を地震発生後の平成16年10月26日から、与板町及び出雲崎町の入浴施設を無料開放し協力をいただいた。</p>
山古志	<p>自衛隊や民間からの提供により野外風呂の設置を行った。</p>

小 国	<p>被災者に対する入浴支援を地震発生後の平成16年11月1日から実施した。</p> <p>支援の内容は、養楽館の入浴施設を避難所にいる人を対象として無料開放した。避難所と養楽館の間はバスにより送迎を行った。</p> <p>また、民間からの無料入浴施設のサービス提供情報を災害対策本部の情報紙、回覧文書、ホームページ等により広く住民に周知を行った。</p>
和 島	<p>近隣町村からの入浴施設無料サービス情報を広報無線を通じて住民に周知</p>
栃 尾	<p>被災者の皆さんに市内の入浴施設を無料開放し協力をいただき、入浴施設利用希望者の送迎を毎日行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 地震発生後平成16年10月25日(月)～12月12日(日) ・ 老人福祉センター 1箇所 ・ 老人デイサービスセンター 3箇所 ・ 地元旅館及びホテル 2箇所 <p>なお、後半は避難所生活が長期化すると思われる避難所 1箇所に風呂を設置した。</p> <p>災害対策本部では、無料入浴施設のサービス提供の情報を地震災害情報紙、回覧文書、ホームページ等により広く住民に周知を行った。</p>
与 板	<p>近隣市町村の被災者を対象に志保の里荘入浴施設を無料開放した。</p>
寺 泊	<p>ふれあいプラザ（農村環境改善センター）の入浴施設を開放した。</p>

(5) トイレ対策

地域	状 況
長 岡	<p>避難所やテント設営地、公園等に仮設トイレなど661基を設置し、その仮設トイレから排出されるし尿の収集、運搬及び処分を行った。</p>
中之島	<p>該当なし</p>
越 路	<p>避難所やテント設営地、公園等に仮設トイレなど167基を設置し、その仮設トイレから排出されるし尿の収集、運搬及び処分を行った。</p>
三 島	<p>町指定避難所3箇所に、仮設トイレなど15基を設置した。</p> <p>期間は、H16/10/25～11/25 まで。(10/25～11/24=9基、10/27～11/25=6基)</p>
山古志	<p>各避難所に仮設トイレを設置し、その仮設トイレから排出されるし尿の収集、運搬及び処理を行った。</p>
小 国	<p>避難所やテント設営地に92基を設置し、その仮設トイレから排出され</p>

	るし尿の収集、運搬及び処理を行った。
和 島	該当なし
枋 尾	避難所5箇所仮設トイレ11基を設置し、その仮設トイレから排出されるし尿の収集、運搬及び処分を行った。 (設置期間 平成16年10/24=2基、10/27=9基)
与 板	該当なし
寺 泊	該当なし

(6) 旅館等による一時避難の受入

地域	状 況
長 岡	・高齢者等の被災者の無料宿泊に係る受入窓口の設置（県の支援制度） ・公共宿泊施設、温泉旅館、保養所等施設の提供情報を紹介
中之島	・該当なし
越 路	・高齢者等の被災者の無料宿泊に係る受入窓口の設置（県の支援制度） ・公共宿泊施設、温泉旅館、保養所等施設の提供情報を紹介
三 島	・公共宿泊施設、温泉旅館、保養所等施設の提供情報を紹介 ※利用実績については不明
山古志	・該当なし
小 国	・高齢者等の被災者の無料宿泊に係る受入窓口の設置（県の支援制度） ・公共宿泊施設、温泉旅館、保養所等施設の提供情報を紹介
和 島	・該当なし
枋 尾	・高齢者等の被災者の無料宿泊に係る受入窓口の設置（県の支援制度） ・公共宿泊施設、温泉旅館、保養所等施設の提供情報を災害情報紙、回覧文書、ホームページ等により広く住民に周知を行った。 ※温泉、旅館の利用については、2、3件利用したいので罹災証明を発行してほしいという要望があったが、それ以外の利用については把握していない。
与 板	・該当なし
寺 泊	・該当なし

(7) 支援物資の配布

地域	状 況
長 岡	支援物資の配布を5日間延べ11会場で実施し、39,115人の来場者があった。

中之島	各救援物資については、避難所及び各自主防災組織等を通じて被災者に配給済み。
越路	
三島	
山古志	支援物資の配布を平成17年1月15日から2月25日まで、仮設住宅近くの長岡ニュータウン内いこいの広場管理事務所で実施。
小国	各救援物資については、避難所及び各自主防災組織等を通じて被災者に配給済み。
和島	各救援物資については、避難所及び各自主防災組織等を通じて被災者に配給済み。
栃尾	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援物資への対応については、災害発生翌日から必要物資をホームページに掲載。電話照会等、当初は本部で対応し、その後窓口（市保健福祉課及び社会福祉協議会）を設けて、必要とする被災者へ配布した。 ・ 平成16年12月19日（日）に栃尾市総合体育館を会場に支援物資の配布を実施。
与板	各救援物資については、避難所等を通じて被災者に配給
寺泊	該当なし

5 救助・救急活動

(1) 救助活動について

地域	内 容
長岡	地震発生時から平成16年10月27日までの間で10件の出動件数があり、土砂崩れ・がけ崩れ現場での救出4件、緊急停止エレベーターからの救出4件、その他2件で、43人（死者3人を含む。）を救出した。
中之島	特になし
越路	特になし
三島	特に大きな救助活動はなし。平成16年10月23日地震発生時に、停電等による酸素ボンベ使用患者の受け入れのため、役場職員が役場まで患者を搬送し、町保健師が介護した。
山古志	特になし（土砂崩れ等により道路の通行止めが各地で発生し、救助活動が出来なかった）
小国	特になし
和島	特になし
栃尾	地震発生時から平成16年10月24日までの間に10件の出動件数は3件で29名を

	救出している。特に、守門岳登山ツアーの参加者及びスタッフが宿泊していた道院高原ロッジへの道路が寸断されて孤立したため、新潟県及び山形県消防防災ヘリコプターにより救出した。
与板	特になし
寺泊	特になし

(2) 救急活動について

地域	内 容
長岡	地震発生時から平成16年11月5日までの間、緊急消防援助隊及び県内の消防本部から救急隊の応援を受け、出動件数 664件、639人を搬送している。特に、平成16年10月23日から27日までの間は1日 50件以上出動し、24日は127件に達した。
中之島	地震発生直後、与板郷消防署は、3名の救急出動要請により出動。(ともに軽症)
越路	特になし
三島	与板郷消防本部の報告によると、地震による出動件数は、5件、3人を搬送している。
山古志	特になし(土砂崩れ等により道路の通行止めが各地で発生し、救助活動が出来なかった)
小国	地震による柏崎消防署小国分遣所の出動は4件で、4人を搬送している。
和島	特になし
栃尾	地震発生時から平成16年11月11日までの間に、出動件数は、死亡1名を含む25件、36人を搬送している。 また、平成16年10月27日、28日には施設被害を受けた管内病院から管外病院へ入院患者移送のため、緊急消防援助隊及び県内の消防本部から救急隊延べ22隊の応援を受け、32人を搬送した。
与板	特になし
寺泊	特になし

6 消防団活動

地域	内 容
長岡	地震発生時から平成16年11月21日までの間で、延べ出動団員数は約4,600人、出動車両台数は約600台となっている。主な活動内容は、南部

	地区及び東山沿い住宅地の地割れ・亀裂個所等でのシート張り作業や夜間警戒巡視活動である。
中之島	地震発生とともに、15台の小型ポンプ積載車による避難広報、夜間警戒巡視活動及び翌24日に被害状況確認活動に延べ151名が出動。
越路	地震発生時から平成16年11月5日までの間で、延べ出動団員数は約2,830人、出動車両台数は約600台となっている。主な活動内容は、西部地区の地割れ・亀裂個所等でのシート張り作業、夜間警戒巡視活動、道路不通による交通整理、地元地区への食事の運搬、消防施設の被害調査である。
三島	地震発生から平成16年11月4日までの間で、延べ出動団員数は500人となっている。 主な活動内容は、本震当初段階においては、火災発生有無の確認、人的被害の確認、被災箇所の確認を中心に出動し、翌日からは、ガス漏れ等の確認及び防火広報、住宅などの被害状況調査、陥没道路等の交通整理や安全対策、その後、車中避難者に対するエコノミークラス症候群の予防巡回など、多岐にわたる防災活動に従事した。
山古志	各集落が孤立し、消防団全体の活動は出来なかった。 各班単位で、倒壊家屋や瓦礫の下からの救出活動を実施。 全村避難となりヘリコプターで救出活動が実施される際、ヘリポートまでの誘導に従事した。
小国	地震発生から平成16年11月7日までの間で、延べ出動団員総数は1,045人となっている。主な活動内容は、公設避難所での誘導・整理や、道路、河川、家屋などの被害情報の収集・伝達活動である。
和島	地震発生から平成16年11月1日までの間で、延べ出動団員総数は161人となっている。主な活動内容は、道路、河川、家屋などの被害情報の収集・伝達活動である。
栃尾	地震発生から平成16年11月8日までの間で、延べ出動団員数は652人、消防車両14台により各分団内で被災家屋の住民安否や道路の被災による通行禁止状況等の確認及び被災住民の避難誘導、広報等を実施した。
与板	地震発生後、各分団による担当区域の巡回と警戒活動を実施した。
寺泊	地震発生から翌24日にかけて消防団本部員2名、消防団員2名の計4名で夜間警戒巡視活動を実施。

7 住宅等応急対策

(1) 応急危険度判定

地域	実施期間	危険	要注意	安全	合計
長岡	H16/10/24～11/10	1,267	2,547	3,171	6,985
中之島	実施せず、被害状況調査を実施した。				
越路	H16/10/31～11/7	220	1,125	2,754	4,099
三島	H16/10/29	16	0	6	22
山古志	—	—	—	—	—
小国	H16/10/30～11/5	358	1,090	4,437	5,885
和島	実施せず、被害報告に基づき職員による現地調査を実施した。				
枋尾	H16/10/30～11/9	258	392	389	1,039
与板	実施せず、被害状況調査を実施した。				
寺泊	H16/11/3	0	1	0	1

(2) 住宅相談状況

地域	相談期間	相談件数	主な相談内容
長岡	H16/10/28～12/8	3,260	被災住宅の補修・補強等のアドバイス
中之島	H16/11/6～11/8	36	被災住宅の補修・補強等のアドバイス
越路	H16/11/8～12/30	535	被災住宅の補修・補強等の相談等
三島	H16/11/13～11/15	63	被災住宅の補修・補強等のアドバイス 応急修理制度等の説明、手続き方法等
	H16/11/16～1/31	30	
山古志	H17/9/5～9/13	249	住宅再建、補修の状況及び公営住宅入居希望者の相談
	H17/10/17～10/21		
小国	H16/10/28～H17/1/31	1,112	被災住宅の補修・補強等のアドバイス
和島	H16/11/2～H17/10/31	121	各種制度相談
枋尾	H16/11/15～11/19	1,161	被災住宅の補修・補強等のアドバイス 被災者生活再建支援金制度、住宅応急修理制度等の説明、手続き方法及び公営住宅入居希望者等の相談
	H16/11/17～11/20		
	H16/11/22～H17/1/31		
与板	随時	10	被災住宅の補修・補強等のアドバイス 応急修理制度等の説明、手続き方法等
寺泊	H16/11/24～12/19	15	応急修理、生活再建制度等の説明 (半壊以上の世帯を対象)

8 廃棄物処理

(1) 長岡地域

「災害ごみ」については、平成16年10月25日から11月14日まで、燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみの3区分で、毎日無料で収集を行った。平成16年11月15日からは通常の収集に戻し、災害ごみの収集は、平成17年3月31日まで無料で実施した。

特に燃やさないごみと粗大ごみは、排出量が非常に多く(通常の5~6倍)、鳥越処理施設の処理能力をはるかに超える状態となったため、平成16年11月3日から西部丘陵地の仮集積場所に搬入した。

西部丘陵地の仮集積場所では、分別処理後、他市及び民間処理施設で処分するため随時搬出し、平成17年5月9日に処理を終えた。

災害ごみの量は、燃やすごみ800トン、燃やさないごみ・粗大ごみ8,400トン、がれき類3,405トンであった。

なお、平成16年11月10日までの間、小千谷市などから災害ごみを178トン受け入れた。

(2) 中之島地域

平成16年10月25日より「燃えるごみ」「燃えないごみ」「資源ごみ」を通常どおり収集した。震災により被害を受けた家電リサイクル製品(11月末までテレビ他585台)も災害ごみとして収集。なお、瓦やタイル等の災害ごみは収集していない。

(3) 越路地域

「災害ごみ」については、平成16年10月25日から10月30日まで、燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみの3区分で、毎日無料で収集を行った。しかし、便乗ごみ等もありごみステーションにごみがあふれ収集困難となったことから、平成16年11月1日から11月7日までの収集を燃やすごみ、燃やさないごみに限定し、衛生処理組合鳥越事業所に搬入した。また、収集できない粗大ごみ等は、飯塚地内の仮置場に搬入した。

平成16年11月8日から11月30日まで粗大ごみを除き、カレンダーによる無料収集を行った。その間、朝日及び西部地区では、ごみの資源化を図るため古紙回収や、便乗ごみ阻止のため粗大ごみの事前申し込みによる戸別収集や環境推進員によるごみステーションの監視を行った。

平成16年12月1日より通常(有料)収集を開始しており、災害ごみの搬入量は、燃やすごみ474トン、燃やさないごみ・粗大ごみ493トン、がれき類476トンである。

(4) 三島地域

「災害ごみ」については、平成16年10月25日から11月6日まで無料で収集を行った。

ごみの分別については、平成16年10月29日まで「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「粗大ごみ」の3分類で収集を行ったが、10月1日からのごみの有料化により分別を徹底していたことから、通常の分別「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「粗大ごみ」「資源物」「有料家電製品」に分けて収集を行った。(但し、有料家電製品については11月18日まで無料収集を実施。)
「粗大ごみ」「有料家電製品」については、個体が大きく一般収集では交通の妨げとなることと処分費が無料でないことから、戸別に収集を行った。

ごみの排出量については、通常のステーション収集を行っているため災害ごみの特定ができないが、この期間に排出された「燃やすごみ」は76.57t、「燃やさないごみ」は41.54t、「粗大ごみ」は0.13tを長岡地区衛生処理組合鳥越事業所に搬入した。

(5) 山古志地域

「災害ごみ」については、平成17年6月13日から燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみの3区分で収集運搬車の入れる地区より収集を行っている。
平成18年8月末現在の量は326 tである。

(6) 小国地域

「災害ごみ」については、平成16年10月25日から11月4日まで、燃やさないごみ、粗大ごみは各地区の一箇所に排出し、無料で収集を行った。

なお、燃やすごみについては、通常通りの収集を行った。

平成16年11月5日以降、燃やさないごみと粗大ごみは、直接クリーンセンターへ搬入している。

特に燃やさないごみと粗大ごみは排出量が非常に多く(通常の5~18倍)、調整しながら埋め立てを実施している。

平成17年3月末現在、震災後のごみ搬入量は、燃やすごみ 469トン、燃やさないごみ(がれき類を含む) 1,668トン、可燃粗大ごみ 20トンである。

災害ごみ(がれき類に限る。)の収集については、直接搬入に限り継続して受け入れている。

(7) 和島地域

7・13水害時は、特別収集を行ったが、10・23地震災害時は各種ごみの収集については、通常通りの収集で対応できた。

(8) 栢尾地域

「災害ごみ」については、平成16年10月24日から12月末まで被災世帯が、

直接、環境クリーンセンターに搬入する形式で無料処理を行った。搬入時に、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「資源ごみ」に分別し、一時堆積は行わずに逐次、処理を行い、当施設で処理でない廃家電類や混合廃棄物等は、長岡市内の中間処理業者に搬入した。

なお、栃尾南部地域で特に被害程度の激しい集落においては、集落内に集積場所を設定して災害ごみを回収した。

平成17年3月末までの災害ごみの搬入量は、燃やすごみ139トン、廃家電等を含む燃やさないごみ98トンである。

また、見附市の焼却炉が損傷により焼却不能となったため、平成16年11月1日から12月3日まで焼却支援を行い、127トンの可燃ごみの焼却を行った。

平成17年度は、震災により解体を余儀なくされた住宅から出る災害ごみのみを対象とした。

(9) 与板地域

平成16年10月25日より「燃えるごみ」「燃えないごみ」「資源ごみ」を通常どおり収集した。震災により被害を受けた家電リサイクル製品も災害ごみとして収集。なお、瓦やタイル等の災害ごみは収集していない。

(10) 寺泊地域

災害ごみ（解体廃材は除く）については、三島郡清掃センターに直接搬入してもらい、費用については町で負担した。

9 応援・支援

(1) 自衛隊支援活動

ア 長岡地域

陸上自衛隊から、濁沢地区における行方不明者救出活動延べ 56人、人員輸送活動延べ 6人、入浴支援活動延べ 1,066人（入浴利用者延べ 14,321人）のほか、炊事活動として延べ 35,120食の提供、天幕による宿営支援（延べ設置数335張）活動などの支援を受けた。

航空自衛隊から、空輸支援として平成16年10月25日から11月1日まで延べ 23機により 142トンの輸送の支援を受けたほか、食糧支援として、10月31日から平成16年12月8日まで延べ 43,495食の給食の支援などを受けた。

この他、平成16年11月8日から後方支援部隊（約 600人/日）が国営越後丘陵公園で活動している。

① 炊き出し支援

支援開始日	支援対象地域または避難所	支援状況 (H16. 12. 8 日現在)
H16/10/31～ 12/8	栖吉、山通、山本、宮内東部 (石坂) 【担当:航空自衛隊】	1日3食 延べ 43,495 食
H16/11/4～ 12/5	新産体育館、長岡農業高校 (太田地区住民) 【担当:陸上自衛隊】	1日3食 延べ 35,120 食

② 毛布支援 5,000 枚

イ 中之島地域

該当なし

ウ 越路地域

陸上自衛隊から、入浴支援活動延べ 924人 (入浴利用者延べ 17,326人) のほか、給水活動、炊事活動、天幕による宿営支援 (延べ設置数45張) 活動などの支援を受けた。

炊き出し支援

支援開始日	支援対象地域または避難所	支援状況 (H16. 12. 9 日現在)
H16/11/13～ 12/9	児童交流会館 勤労者会館 塚山コミュニティセンター	1日3食 延べ 6,420 食

エ 三島地域

該当なし

オ 山古志地域

炊き出し支援

支援開始日	支援対象地域または避難所	支援状況
H16/10/29～ 12/21	教育センター、長岡工業高校、 長岡高校、長岡大手高校、高齢者セン ターけさじろ、長岡明德高校	1日3食 各食 1,400 食程度

カ 小国地域

陸上自衛隊から、バイクによる被災状況 (主に道路) の確認、土砂災害の危険区域の警戒、断水期間の給水活動、仮設避難所としてのテントの支援を受けた。

また、緊急派遣いただいた医療チームの人的輸送や、毛布 500 枚の支援も受けている。

キ 和島地域

該当なし

ク 栃尾地域

- 該当なし
 ケ 与板地域
 該当なし
 コ 寺泊地域
 該当なし

(2) 国・県及び他市町村支援活動

地域	区分	支援団体数・支援人数・台数等	備考
長岡	消防	緊急消防援助隊 延べ 179隊 700人 新潟県広域消防応援隊 延べ 80隊 266人	
	水道	復旧活動：24団体 延べ 2,600人 1,231台 給水活動：54団体 延べ 953人 347台	
	環境	9団体 延べ 1,046人 ごみ収集、し尿くみ取り等車両 延べ 494台	
	都市整備	105団体 1,650人	
	土木	37団体 延べ 2,214人	
	農林	新潟県ほか自治体 5団体 延べ225人	
	家屋被害調査	23団体 延べ 1,430人	
	避難所・物資等	自治体 59団体 延べ5,195人ほか 日本赤十字社、行政機関、企業、団体等多数	
	医療・保健	63団体 延べ 2,179人	
中之島	家屋被害調査	県建築士会より 3日間 延べ6人	
越路	都市ガス	復旧活動 日本ガス協会メンバー 7団体 約2,300人	
	水道	復旧活動：6団体 延べ 154人 81台	
	下水道	支援団体数 延べ7団体 支援人数 延べ30人	
	環境	2団体 延べ 82人 ごみ収集、し尿くみ取り等車両 延べ 41台	
	都市整備	2団体 370人	
	土木	4団体 延べ 66人	
	農林	新潟県ほか自治体4団体 延べ278人	
	家屋被害調査	7団体 延べ 540人	
	医療・保健	3団体 延べ 608人	
三島	水道	給水活動：11団体 延べ74人 37台	企業団要請
	家屋被害調査	なし ※但し日本建築家協会に委託（有償）	延べ295人

	医療・保健	2団体 延べ144人ほか、県及び自治体など 4団体	
	災害対策本部	長野県職員5名 10/25~27 (3日間)	食料品調査 依頼
山古志	土 木	詳細については、調査・整理中	
	避難所・物資等	詳細については、調査・整理中	
	医療・保健	72団体 延べ1,739人	
小 国	上・下水道	21団体 延859人	
	土 木	6団体 延べ196人	
	農 林	新潟県 延4人	
	家屋被害調査	23団体 延べ573人	
	避難所・物資等	自治体、日本赤十字社、行政機関、企業、 団体等多数	
	医療・保健	17団体 延べ1,108人	
和 島	水 道	給水活動：8団体 延べ28人 14台	企業団要請
	都市整備	下水管被害調査	
	家屋被害調査	1団体	
	避難所・物資等	自治体、日本赤十字社、行政機関、企業、 団体等多数	
栃 尾	消 防	緊急消防援助隊 延べ12隊 36人 新潟県広域消防応援隊 延べ10隊 30人 新潟県消防防災航空隊 1隊 山形県消防防災航空隊 1隊	
	水 道	給水活動：2団体 延べ10人 3台	
	環 境	外部からの支援なし	
	土 木	2団体 延べ3人	
	農 林	新潟県ほか自治体3団体 延べ808人	
	家屋被害調査	新潟県ほか自治体28団体 延べ126人	
	避難所・物資等	自治体、日本赤十字社、行政機関、企業、 団体等	
	医療・保健	7団体 延べ165人	
与 板	下 水 道	1団体 6人	
	上 水 道	給水活動：2団体 延べ8人 2台	企業団要請
寺 泊	家屋被害調査	寺泊町建築士会に依頼 (対象者45件)	延べ84人

(3) ボランティア活動
ア 長岡地域

平成16年10月24日（日）13時、長岡市社会福祉協議会を中心として各種NPO法人、ボランティア等の協力を得て「長岡市災害ボランティアセンター」を長岡市社会福祉センター内に設立。

主なボランティア活動の内容	延人数	期 間
避難所での被災者対応、物資搬入輸送、被災家屋の清掃、仮設住宅への引越し作業等 ※旧山古志村民への支援も含む	20,180人	H16/10/24 13時～ 12/22
炊き出し	37団体	H16/10/24～
ブロック塀撤去及び道路補修	23人	H16/11/3～11/6

※H16/12/22をもって災害救援を主とした活動は終了した。12/23以降は、仮設住宅現地事務所において、仮設住宅入居者等住民に対する生活支援のボランティア活動を継続中である。

イ 中之島地域

該当なし

ウ 越路地域

主なボランティア活動の内容	延人数	期 間
避難所での被災者対応、物資搬入輸送、高齢者宅の清掃、仮設住宅への引越し作業	902人	H16/10/25 8時～
炊き出し	1団体	H16/11/26～
仮設住宅除雪ボランティア	63人	H17/1/16～

エ 三島地域

該当なし

オ 山古志地域

平成16年12月23日（木）、「山古志村災害ボランティアセンター」を山古志村社会福祉協議会仮設事務所内に設立し、仮設住宅入居者等住民に対する生活支援のボランティア活動を継続中である。

なお、平成16年10月25日（月）に全住民が長岡市内に避難をし、同年12月22日（水）までの間、災害救援を主としたボランティア活動については、長岡市災害ボランティアセンター山古志班で対応した。

カ 小国地域

主なボランティア活動の内容	延人数	期 間
避難所での被災者対応、物資搬入輸送、高齢者宅の清掃、仮設住宅への引越し作業等	1,308人	H16/10/28 9時～
炊き出し	8団体	H16/11/10～

※H16/12/28をもって災害救援を主とした活動は終了した。12/29以降は、仮設住宅入居者等住民に対する生活支援のボランティア活動に移行し、

H17/4/13からは仮設住宅内に拠点事務所を移し、現在も活動を継続中である。

キ 和島地域

該当なし

ク 栃尾地域

平成16年10月24日(日)15時、栃尾市社会福祉協議会を中心にボランティア・関係団体等の協力を得て「栃尾市災害ボランティアセンター」を栃尾市社会福祉協議会内に設立。

主なボランティア活動の内容	延人数	期 間
避難所での被災者対応、物資搬入輸送、被災家屋内外の片付け、仮設住宅への引越し作業	1,894人	H16/10/24 15時～
炊き出し	8団体	H16/11/10～

※H16/12/28をもって災害救援を主とした活動は終了した。12/29以降は、仮設住宅入居者等住民に対する生活支援のボランティア活動に移行し、H17/4/13からは仮設住宅内に拠点事務所を移し、現在も活動を継続中である。

ケ 与板地域

該当なし

コ 寺泊地域

該当なし

Ⅲ 災害復旧の第1歩として・・・

1 応急仮設住宅の建設

※詳細は、別紙4「応急仮設住宅の建設」のとおり。

(1) 長岡地域

中央地区では長岡操車場跡地に 459戸、旭岡中学校グラウンドに 20戸、東部地区では蒼柴神社表参道南側の博物館予定地及び同表参道北側の市有地に 162戸、南部地区では国道 17号西側の信越ペプシコーラ(株)跡地に 79戸、岡南中学校グラウンドに 30戸を、北部地区では、北部グリーンコミュニティ予定地に57戸、稲保公園に 33戸の合計 840戸の建設を完了した。

ア 在宅サービス施設の併設

長岡操車場跡地と陽光台にデイサービス機能(通所介護、配食サービス等)を兼ね備えた施設を整備(長岡操車場跡地 H16.12.1 陽光台 H17.8.9 開設)

イ 仮設住宅の住民支援

平成16年12月23日に社会福祉協議会生活支援チーム・生活支援ボランティアチームの現地事務所を開設した。平成17年1月1日から生活支援相談員が配置され、仮設住宅住民等への生活支援活動及び災害ボランティアセンター業務を行っている。

① 生活支援チームの活動

- ・仮設住宅に居住する単身高齢者世帯等への訪問、見守り
- ・住民からの相談・対応、行政への取次ぎ・橋渡し
- ・ボランティアのコーディネート
- ・支援物資のコーディネート及び配布等

② 生活支援ボランティアの活動

主なボランティア活動の内容	延人数	期 間
仮設住宅内の通路等の除雪、仮設住宅の屋根の雪降ろし及び玄関先の除雪、高齢者・障害者の施設等への移送支援、支援物資の仕分け、配布等	3,870人	H16/12/23～ H18/3/31

(2) 中之島地域

地震により住宅に被害を受け、居宅での生活困難及び不安者について水害応急仮設住宅に退去者がいたことから、一時的に8世帯を収容した。

(3) 越路地域

東部地区では郷土資料館に 20戸、朝日区事務所裏に 9戸、西部地区ではなかのしま団地の町有地に 17戸、西谷集会所脇公民館裏に45戸、旧塚山小

学校跡地に23戸の合計114戸の建設を完了した。

(4) 三島地域

該当なし

(5) 山古志地域

長岡市内の青葉台地区に127戸、新陽地区に178戸、陽光台地区に327戸、合計632戸を建設し、青葉台地区、新陽地区は、平成16年12月10日から、陽光台地区は同月14日からそれぞれ入居を開始し、20日に入居が完了した。

仮設住宅の住民支援

平成17年1月1日から生活支援相談員が配置され、仮設住宅住民等への生活支援活動及び災害ボランティアセンター業務を行っている。

① 活動内容

- ・ 仮設住宅に居住する単身高齢者世帯等への訪問、見守り
- ・ 住民からの相談・対応、行政への取次ぎ・橋渡し
- ・ ボランティアのコーディネート
- ・ 集会所を活用したお茶飲み会の実施
- ・ 支援物資のコーディネート及び配布等

② ボランティア延べ人数

4,027人 (H16/12/23～H18/3/31)

(6) 小国地域

3箇所118戸を建設し、平成16年11月24日から順次入居が始まった。集落全体で避難している山野田集落は原地内の仮設住宅に、法末集落は七日町地内の仮設住宅にまとまって入居している。なお、仮設住宅内に設けられた集会所では、高齢者を主な対象とした軽い運動をやりながら、昼食をともにする集まりが毎月行われている。

(7) 和島地域

該当なし

(8) 栃尾地域

北荷頃地区の北荷頃工業団地内12,470㎡の敷地に、105戸の建設を完了し、平成16年11月27日から順次入居を開始した。

ア 市保健師による健康福祉支援

- ・ 要フォロー者の家庭訪問
- ・ 健康教室の開催 (2回/月)

イ 仮設住宅の住民支援

平成17年4月13日に「栃尾市災害ボランティアセンター」を「栃尾市復興ボランティアセンター」と名称変更し現地事務所を仮設住宅団地内に開設。

平成17年6月1日から新潟県社会福祉協議会職員として栃尾市社会福祉協議会に生活支援員が配置され、仮設住宅住民等への生活支援活動業務を行っている。

① 活動内容

- ・ 仮設住宅団地内に居住する単身高齢者世帯等への訪問、見守り
- ・ 住民からの相談・対応、行政への取次ぎ・橋渡し
- ・ ボランティアのコーディネート
- ・ 支援物資のコーディネート及び配布等
- ・ 集会所を利用したお茶飲み会の実施
- ・ 仮設住宅等の屋根の雪降ろし及び排雪作業

② ボランティア延べ人数

1,010人 (H16/12/19～H18/3/31)

(9) 与板地域

該当なし

(10) 寺泊地域

該当なし

2 民間借上げ住宅の提供

地域	抽選実施日	募集戸数	応募戸数	決定戸数
長岡	H16年11月7日	220	487	162
中之島	なし			
越路	なし			
三島	なし			
山古志	なし			
小国	なし			
和島	なし			
栃尾	なし			
与板	なし			
寺泊	なし			

3 被災者再建支援

半壊以上の被害を受けた世帯に対して、住宅の応急修理の支援を行う住宅応急修理制度をはじめとして、被災者生活再建支援金や融資などの支援を実施する。

(1) 応急修理制度

半壊以上と認定された住宅を長岡市が業者に委託して一定程度の範囲内で修理。

応急修理制度適用実績

地 域	適 用 世 帯 数	
	国	県
長 岡	2,686	3,778
中 之 島	11	21
越 路	187	498
三 島	17	20
山 古 志	0	0
小 国	260	462
和 島	0	0
栃 尾	157	187
与 板	2	2
寺 泊	0	5
計	3,320	4,973

(2) 被災者生活再建支援金制度

半壊以上と認定された住宅に居住していた方に、生活必需品の購入や被災住宅の解体又は補修等に要した費用に対して補助。

適用状況（平成18年10月1日現在）

地 域	適 用 世 帯 数	
	国	市
長 岡	1,355	6,512
中 之 島	0	24
越 路	187	888
三 島	1	27
山 古 志	525	531
小 国	132	639
和 島	0	0
栃 尾	76	319
与 板	1	7

寺泊	0	9
計	2,277	8,956

(3) 被災住宅の解体廃棄物の処理

半壊以上と認定された住宅の解体及び修理・修繕に伴い排出される廃棄物を処理するため、西部丘陵地等に住宅解体廃棄物の仮集積場を設け、平成16年12月から受け入れしている。

平成18年10月1日現在の発生量は、178,400トンであり、この中で大きな割合を占める木くずやコンクリートがらは資源として再利用している。

平成18年10月1日現在、被災住宅の解体(修繕)計画書の提出件数は4,147件で、今後、解体(修繕)を予定している住宅は2,100件程度と見込まれる。

解体廃棄物の処理量(平成18年10月1日現在) (単位:t)

地域	発生量	処理量	保管量
長岡	128,400	117,800	10,600
中之島	—	—	—
越路	23,300	23,000	300
三島	1,100	1,100	0
山古志	14,400	13,100	1,300
小国	6,800	6,200	600
和島	—	—	—
栃尾	4,400	4,400	0
与板	—	—	—
寺泊	—	—	—
合計	178,400	165,600	12,800

4 生活・事業支援対策

(1) 長岡地域

ア 浦瀬地区：防災住宅移転事業を実施中

イ 中小企業災害復旧資金融資の充実

中越大震災からの復興を図るために経営の安定に支障を生じた中小企業に対する新潟県中越地震対策特例融資及び一時休業・従業員解雇を余儀なくされた中小企業に対する再生支援緊急融資を創設し、平成18年3月31

日まで取り扱う。

(2) **越路地域**

西谷地区：防災住宅移転事業を実施中

(3) **山古志地域**

避難指示継続中の6集落（油夫・梶金・木籠・大久保・池谷・檜木）：「集落再生計画」の中で検討中

(4) **小国地域**

山野田地区：防災住宅移転事業を実施中

(7) **和島地域**

該当なし

(8) **栃尾地域**

中小企業を対象とした市の制度融資「災害対策緊急資金」を平成17年3月31日まで取り扱った。

(9) **与板地域**

該当なし

(10) **寺泊地域**

特になし

5 教育・保育活動等の再開

地域	区分	再開の状況	備考
長岡	小・中学校	H16/11/4 48校再開 H16/11/8 6校再開 ※学校の再開状況 ・太田小・中学校は前川小学校で再開 ・上組小学校は被害の少ない校舎で再開し、12/26からグラウンドに設置した仮設校舎で授業を実施 ・四郎丸小学校は被害の少ない校舎及び豊田小・川崎小・川崎東小で再開し、H16/12/26からグラウンドに設置した仮設校舎で授業を実施 ・山本中学校は浦瀬小学校で再開し、H17/1/7から浦瀬小学校のグラウンドに設置した仮設校舎で授業を実施	給食は全校で再開済 ・四郎丸小、上組小はH17/4月から復旧した校舎で授業再開 ・山本中はH17/9月から復旧した校舎で授業再開 ・太田小・中学校はH18/9月から現地の復旧した校舎で授業再開
	保育園	H16/11/4 公立 21園 私立 21園再開 H16/11/8 公立 2園 再開 ・まちなか保育園（一時保育）再開 H16/11/10 公立 1園 再開 ・栖吉保育園は避難所となっているが、H16/11/4から空きスペースで保育を実施 ・六日市保育園は施設の復旧の見通しがたたないため、H16/11/4から全園児、岡南保育園で保育の実施 ・六日市保育園 H17/5月復旧完了 保育園は、H17/4/8から再開（4/4仮検査終了）	H16/11/4 私立保育園では随時給食を再開 H16/10/26 子ども・家庭相談センター再開 H16/11/10 公・私立全保育園で給食を再開 H16/12/5 ちびっこ広場（子どもの遊び場）一般開放再開
	児童館	37館中 36館は再開	・太田児童館はH18/10月から現地で再開
	児童クラブ	全22クラブ再開	

中之島	小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島中央小学校 H16/10/27 再開 (H16/10/27 短縮授業、 H16/10/25・26・28・29休校) ・上通小学校 H16/10/25 再開 (H16/10/26・28・29休校) ・信条小学校 H16/10/26 再開 (H16/10/28・29休校) ・中之島中学校 H16/10/26 再開 	
	保育所	H16/11/1 再開	H16/10/25～希望保育
	児童館	H16/10/25～通常どおり	
越路	小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・越路小学校、越路西小学校 H16/11/8 授業再開(給食同日開始) ・越路中学校 H16/11/8 授業再開 仮設教室(屋内運動場及び町民体育館駐車場) H16/11/9 給食再開 H17/1/6 仮設校舎(町民体育館駐車場)にて授業開始 ・塚山中学校 H16/11/8 授業再開 (給食同日開始) 	・越路中はH18/8月から復旧した校舎で授業再開
	学童保育	H16/11/4 児童クラブ 保育再開	
三島	小・中学校	H16/10/25～10/31 休校 H16/11/1 小・中学校とも授業再開	給食もH16/11/1から再開済み
	保育園	H16/10/25～11/7 休所 H16/11/8 公立2保育所とも再開	給食もH16/11/8から再開済み
	わくわく ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・三島町体育館 H16/10/25～10/31 休館 H16/11/1～1/31 脇野町小学校で再開 H16/2/1から三島町体育館で再開 ・鳥越集落開発センター H16/10/24～10/31 休館 H16/11/1～H17/1/4 日吉小学校で再開 H17/1/5から鳥越集落開発センターで再開 	放課後児童健全育成事業 小学校1～6年生対象

山古志	小・中学校	山古志小学校は阪之上小学校内で、山古志中学校は南中学校内に移設開設してH16/11/8から授業を再開	平成18年10月30日に現地の新校舎で授業再開予定
	保育園	当初避難所に近い 長岡市内3箇所の公立保育園で保育を再開。仮設住宅入居後は、H17/1月から下川西保育園(28人)で場所を提供し、H17/4月からは正式に下川西保育園に入園した	平成18年8月17日竹沢保育園再開
小国	小学校	(3校) H16/11/4 町内3校再開	給食は全校で再開済
	中学校	(1校) H16/11/4 出身小学校での課題学習 H16/11/10 体育館を間仕切りし、授業再開 H17/1/11 仮設校舎での授業を開始	H18/10月から復旧した校舎で授業再開
	保育園	(1園) H16/11/4.5 特設保育を実施 H16/11/8 再開	給食も再開済
	学童保育	(1箇所) H16/11/8 再開	
和島	小・中学校	(小学校2校/中学校1校) H16/10/25 3校休校 H16/10/26再開	給食は27日からメニュー変更で再開
	保育園 幼稚園	H16/10/25のみ希望保育実施	会場 役場
	児童クラブ	H16/10/25のみ希望保育実施	会場 役場
栃尾	小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・中野俣小学校 H16/11/4～西谷小学校で授業開始 翌年9/1自校舎にて授業再開 ・東谷小学校 H16/11/4～栃尾南小学校で授業開始 翌年9/1自校舎にて授業再開 ・上記以外の小学校6校、中学校2校は H16/11/2授業開始 	給食は西谷小学校から運搬

	保 育 園	・ 公立(2園) H16/10/25 再開 ・ 私立 (6園) H16/10/25 再開 (1園) 市民会館3階で H16/11/1再開 H16/12/1新園舎にて保育開始 ・ へき地保育所 (2園) H16/11/1 再開 (1園) 他保育所間借りH16/11/4再開	園舎修繕不能のため移 転 修繕不能のため、平成 17年12月に解体
	児 童 館	該当なし	
	児童クラブ	(2箇所) 11/2 再開	
与板	小・中学校	H16/10/25 休校 H16/10/26 授業再開	
	幼 稚 園	H16/10/25 休園 H16/10/26 保育再開	
寺泊	小・中学校	休校等の処置は取っていない。	
	保 育 園	休園等の処置は取っていない。	
	児 童 館	休館等の処置は取っていない。	
	児童クラブ	休館等の処置は取っていない。	

6 義援金受入額

平成18年10月1日現在(単位：円)

長 岡	471,920,004
中之島	8,708,567
越 路	61,566,622
三 島	0
山古志	405,461,746
小 国	55,342,184
和 島	10,640,000
枋 尾	29,870,338
与 板	4,994,000
寺 泊	1,030,000
計	1,049,533,461

7 支援イベント等の実施状況

地域	内 容
長 岡	自衛隊音楽隊、オーケストラ等の慰問演奏や落語、マジック等の慰問公演が、避難所、公共施設で行なわれ被災者を励ました
中之島	H17/2/20 ウーファン、狩野泰一、福居典美応援コンサートが中之島文化センターで行われ、被災者を励ました
越 路	イベント会社を通じたお猿のショーや犬のパフォーマンス等の慰問公演が小学校や保育園で行なわれ、子供達を励ました
三 島	H16/12/19 稲穂流地震災害復興チャリティー H16/12/26 頑張るぞ！笑顔で終わろう2004 主催：三島町ふるさと塾ほか
山古志	個人、団体による音楽演奏等の公演や慰問が、避難所や仮設住宅等で多数行なわれ、被災者を励ました
小 国	個人、団体による慰問の音楽演奏、落語、漫才、マジック等の公演が、避難所、公共施設で行なわれ被災者を励ました
和 島	該当なし
栃 尾	個人、団体による音楽演奏や踊り、落語、漫才、マジック等の公演が避難所、公共施設で多数行なわれ、被災者を励ました
与 板	該当なし
寺 泊	該当なし

長岡市の震度別地震発生状況（観測地：長岡市幸町）

発生日時		震度分布							総計	発生日時		震度分布							総計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱				1	2	3	4	5弱	5強	6弱			
10月	23日	土	53	26	13	3	2	1	1	99	11月	25日	木	2							2
	24日	日	18	5	1					24		27日	土	1	1						2
	25日	月	18	4	3		1			26		28日	日	1							1
	26日	火	7	3	2					12		30日	火	1							1
	27日	水	11	5	8	2		1		27	12月	1日	水	1							1
	28日	木	11	6	3					20		2日	木	1							1
	29日	金	1		1					2		4日	土	2							2
	30日	土	2	2						4		5日	日		1						1
	31日	日	1	2						3		13日	月	1							1
11月	1日	月	4	2						6		17日	金		1						1
	2日	火	2							2		21日	火		1						1
	3日	水	6							6		22日	水	1							1
	4日	木	2			1				3		23日	木				1				1
	5日	金	1							1		24日	金		1						1
	6日	土	3	3	1					7		25日	土			1					1
	7日	日			1					1		28日	火			1					1
	8日	月	6	2	2	2				12	1月	6日	木		1						1
	9日	火	4		1					5		8日	土	1							1
	10日	水	1			1				2		9日	日	1	1						2
	11日	木	1							1		10日	月		1						1
	12日	金	2							2		18日	火	1		1					2
	13日	土	3							3		20日	木		1						1
	14日	日	2							2		26日	水	1							1
	15日	月	1		1					2		27日	木	1							1
	16日	火	1	1						2	2月	18日	金	1							1
	18日	木	1							1		20日	日	1							1
	19日	金	4							4		23日	水	1							1
	20日	土	1							1		28日	月	1							1
	22日	月		1						1	3月	3日	木	1							1
	23日	火	1							1		9日	水	1							1
	24日	水	1							1	総計			191	71	40	10	3	2	1	318

震災による主要幹線道路通行規制状況

平成18年10月 1日 9:00現在

規制路線

図番	管内	種別	番号	路線名	規制区間	規制理由	規制内容	規制開始日時	規制解除日時	備考
14	長岡	主要地方道	9	長岡栃尾巻線	長岡市成願寺町～栃尾市軽井沢	道路陥没	全面通行止	10・23 18:00		
19	長岡	一般県道	589	小千谷長岡線	長岡市妙見町	土砂崩れ	全面通行止	10・23 18:00		
	小国	一般国道	403	国道403号	長岡市小国町櫛沢地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	小国	一般県道	341	大沢小国小千谷線	長岡市小国町山野地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	小国	一般県道	341	大沢小国小千谷線	長岡市小国町法末地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	小国	市道		法末1-1号線	長岡市小国町法末地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	小国	市道		新町1-11号線	長岡市小国町新町地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	山古志	一般国道	352	国道352号	長岡市古志種芋原地内	道路決壊	全面通行止	10・25		
	山古志	主要地方道	23	柏崎高浜堀之内線	長岡市古志虫亀、東竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・28、29		
	山古志	主要地方道	24	栃尾山古志線	長岡市古志種芋原、竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・23、29		
	山古志	一般県道	515	濁沢種芋原線	長岡市古志種芋原地内	地すべり	全面通行止	10・29		
	山古志	一般県道	514	水沢新田種芋原線	長岡市古志種芋原地内	道路決壊	全面通行止	10・29		
	山古志	一般県道	551	虫亀南荷頃線	長岡市古志虫亀地内	道路決壊	全面通行止	10・28		
	山古志	一般県道	474	竹沢塩谷線	長岡市古志竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・28		
	山古志	一般県道	563	南平小平尾線	長岡市古志南平地内	地すべり	全面通行止	10・29		
	山古志	市道		山古志1号線	長岡市古志虫亀、竹沢地内	道路決壊	全面通行止	10・24		12・6仮復旧
	山古志	市道		山古志2号線	長岡市古志竹沢地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志3号線	長岡市古志東竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志21号線	長岡市古志種芋原地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志22号線	長岡市古志種芋原、竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志23号線	長岡市古志虫亀、南平地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志24号線	長岡市古志竹沢地内	道路決壊	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志25号線	長岡市古志竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志26号線	長岡市古志東竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志27号線	長岡市古志東竹沢、南平地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志28号線	長岡市古志東竹沢地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	山古志	市道		山古志29号線	長岡市古志南平地内	地すべり	全面通行止	10・24		
	栃尾	主要地方道	57	栃尾守門線	長岡市新山～魚沼市(旧守門村)福山間	道路崩壊	全面通行止	10・23		
	栃尾	一般県道	347	二分栃尾線	長岡市栃尾地内	道路崩壊	全面通行止	10・23		

解除路線

Table with columns: 図番, 管内, 種別, 番号, 路線名, 規制区間, 規制理由, 規制内容, 規制開始日時, 規制解除日時, 備考. Contains detailed road restriction and removal information for various routes in Niigata Prefecture.

※通行規制の詳細については、下記の各道路管理者までお問い合わせください。

◎国道8・17号関係

長岡国道事務所 36-4551
長岡維持出張所 33-4690

◎その他の国道と県道関係

長岡地域振興整備局 維持管理課 38-2621
庶務課 38-2619

◎長岡市道関係

長岡市役所 道路管理課 39-2232

長岡市の避難勧告について

学校区名	町名	発令時刻	避難先	電話番号	世帯数	人数	解除時刻	解除した世帯数	解除した人数	残世帯数	残人数	
山本	乙吉町(鶴が丘団地)	10月25日 20:58	栖吉小学校	32-3215	47	154	平成16年11月6日 9:05(一部) 平成16年12月23日 9:00(一部) 平成17年12月28日 9:00	37 2 8	124 4 26	0	0	
太田	濁沢町	10月26日 8:10	10月26日 新産体育館	46-4601	78	200	平成16年11月23日 13:00	119	345	0	0	
	蓬平町			119	345	平成17年7月22日 12:00(一部)	70	171				
	竹之高地町		(10月25日部隊は農業高校へ)	10	21	平成17年12月10日 9:00(一部) 平成18年2月11日 9:00	9 9	26 24				
六日市	滝谷町	10月26日 12:50	山谷沢小学校	22-2050	25	93	平成16年11月4日 15:30(一部)	14	53	0	0	
			岡南保育園	22-2683			平成16年12月23日 9:00(一部) 平成17年7月22日 12:00(一部) 平成18年2月11日 9:00	2 1 8	4 3 33			
山本	浦瀬町	10月26日 18:06	山本コミュニティセンター	44-8021	6	15	平成16年11月4日 15:30(一部)	131	353	0	0	
		10月26日 23:38	山本コミュニティセンター	44-8021	2	9	平成16年11月23日 9:00(一部)	11	59			
		10月27日 11:45	浦瀬小学校	44-8032	162	483	平成16年12月2日 13:00(一部) 平成17年7月22日 12:00(一部) 平成17年12月10日 9:00(一部) 平成18年4月25日 9:00	5 8 7 8	15 31 21 28			
六日市	渡沢町	10月27日 13:50	岡南の郷	23-7511	6	23	平成17年7月22日 12:00(一部) 平成18年2月11日 9:00(一部) 平成18年4月25日 9:00	3 1 2	14 1 8	0	0	
宮内	鷺巣町	10月27日 16:05	石坂小学校	22-1724	18	74	平成16年11月23日 9:00	18	74	0	0	
栖吉	御山町	10月27日 16:05	栖吉小学校	32-3215	8	25	平成16年11月23日 9:00(一部) 平成17年7月22日 12:00(一部) 平成17年12月10日 9:00	5 2 1	19 4 2	0	0	
栖吉	栖吉町	10月27日 17:00	栖吉小学校	32-3215	65	206	平成16年11月4日 15:30(一部) 平成16年12月2日 13:00(一部) 平成17年7月22日 12:00	59 2 4	192 4 10	0	0	
山通	高町1~4丁目	10月28日 9:45	旭岡中学校	39-3065	518	1,818	平成16年11月6日 9:05(一部)	115	424	0	0	
			山通コミュニティセンター	36-7037			平成16年11月10日 13:00(一部)	130	464			
			柿小学校	32-4896			平成16年11月13日 9:00(一部) 平成16年11月21日 9:00(一部) 平成16年12月23日 9:00(一部) 平成17年12月28日 9:00	129 127 4 13	440 441 10 39			
山本	乙吉町	10月28日 17:00	浦瀬小学校	44-8032	7	38	平成16年11月4日 15:30(一部) 平成16年11月23日 9:00	6 1	31 7	0	0	
栖吉	西片貝町	10月28日 17:00	栖吉小学校	32-3215	29	65	平成16年11月18日 9:00	29	65	0	0	
栖吉	東片貝町	10月28日 17:00	栖吉小学校	32-3215	12	36	平成16年12月23日 9:00	12	36	0	0	
宮内	村松町	10月29日 14:55	石坂小学校	22-1724	15	78	平成16年11月9日 9:05(一部) 平成17年7月22日 12:00(一部) 平成18年8月30日 9:00	7 3 5	33 22 23	0	0	
栖吉	栖吉町	10月29日 15:20	前山公民館		3	7	平成16年11月23日 9:00	3	7	0	0	
栖吉	栖吉町	10月29日 16:15	旭岡中学校	39-3065	23	63	平成16年11月9日 9:05(一部) 平成16年11月23日 9:00	12 11	31 32	0	0	
栖吉	悠久町1丁目	10月29日 21:15	栖吉小学校 栖吉中学校	32-3215 32-0042	57	174	平成16年11月4日 15:30	57	174	0	0	
	悠久町				9	10	平成16年11月18日 9:00	9	10	0	0	
	栖吉町				18	52	平成16年11月4日 15:30(一部) 平成16年12月23日 9:00	15 3	41 11	0	0	
	西片貝町				27	88	平成16年11月4日 15:30(一部) 平成16年12月23日 9:00	25 2	80 8	0	0	
	若草町1丁目				4	7	平成16年11月4日 15:30	4	7	0	0	
	中貫町1丁目				8	12	平成16年11月4日 15:30	8	12	0	0	
山通	柿町	11月2日 19:40	旭岡中学校	39-3065	10	33	平成16年11月23日 9:00(一部) 平成16年12月23日 9:00	3 7	10 23	0	0	
中之島中央	五百刈	10月23日 22:50	町民文化センター	66-1310	2	7	平成16年10月29日 19:00	2	7	0	0	
		10月24日 4:15	町民文化センター	66-1310	4	10		4	10	0	0	
越路	岩野	10月23日 18:30	石津トレーニングセンター	92-4571	123	473	平成16年11月3日 12:00	123	473	0	0	
	仲島	10月23日 18:30	石津トレーニングセンター	92-4571	13	61	平成16年11月3日 12:00	13	61	0	0	
	釜ヶ島	10月23日 18:30	石津トレーニングセンター	92-4571	98	397	平成16年11月3日 12:00	98	397	0	0	
	浦	10月23日 18:30	こしじ保育園	92-2221	589	1914	平成16年11月3日 12:00	589	1914	0	0	
	神谷	10月23日 18:30	越路町体育センター	92-6910	161	596	平成16年11月3日 12:00	161	596	0	0	
	中島	10月23日 18:30	中野島コミュニティセンター	92-6144	5	22	平成16年11月3日 12:00	5	22	0	0	
	篠花	10月23日 18:30	中野島コミュニティセンター	92-6144	26	123	平成16年11月3日 12:00	26	123	0	0	
	飯島	10月23日 18:30	中野島コミュニティセンター	92-6144	59	267	平成16年11月3日 12:00	59	267	0	0	
	西野	10月23日 18:30	中野島コミュニティセンター	92-6144	72	344	平成16年11月3日 12:00	72	344	0	0	
	中沢	10月23日 18:30	中野島コミュニティセンター	92-6144	51	203	平成16年11月3日 12:00	51	203	0	0	
	来迎寺		10月23日 18:30	児童交流会館	92-5459	1386	4641	平成16年11月3日 12:00	1386	4641	0	0
				総合福祉センター 保健センター	92-4656 92-5011			平成16年11月3日 12:00				
				越路町役場	92-3111			平成16年11月3日 12:00				
越路町郷土資料館				92-2703	平成16年11月3日 12:00							
前田町内会館				92-5365	平成16年11月3日 12:00							
朝日	10月23日 18:30	保健センター	92-5011	47	199	平成16年11月16日 12:00 平成16年11月29日 18:00	28 19	92 107	0	0		

長岡市の避難勧告について

学校区名	町名	発令時刻	避難先	電話番号	世帯数	人数	解除時刻	解除した世帯数	解除した人数	残世帯数	残人数
越路西	沢下条	10月23日 18:30	越路町勤労者会館	92-4681	79	300	平成16年11月11日 12:00	44	170	0	0
							平成16年11月14日 12:00	35	130		
	飯塚	10月23日 18:30	越路町勤労者会館 越路西小学校	92-4681 92-5424	383	1482	平成16年11月11日 12:00	254	1068	0	0
							平成16年11月14日 12:00	129	414		
	岩田	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	221	856	平成16年11月16日 12:00	197	763	0	0
							平成16年11月25日 18:30	4	15		
							平成16年11月26日 18:30	20	78		
		避難指示 10月27日 11:50	越路西小学校	92-5424	(7)	(30)	平成16年11月3日 12:00 避難勧告に切替				
	不動沢	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	177	525	平成16年11月14日 12:00	177	525	0	0
	東谷	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	94	387	平成16年11月16日 12:00	93	382	0	0
							平成16年11月26日 18:30	1	5		
		避難指示 11月4日 10:39	越路西小学校	92-5424	(1)	(5)	平成16年11月11日 18:30 避難勧告に切替				
	西谷	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	159	632	平成16年11月14日 12:00(一部)	50	202	0	0
平成16年11月16日 12:00(一部)							58	211			
平成16年11月25日 18:30(一部)							5	14			
平成16年11月26日 18:30(一部)							4	23			
	避難指示 10月25日 15:00	越路西小学校	92-5424	(3)	(19)	平成16年11月3日 12:00 避難勧告に切替					
	避難指示 10月28日 11:00	越路西小学校	92-5424	(5)	(28)	平成16年11月3日 12:00 避難勧告に切替					
塚野山	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	209	782	平成16年11月14日 12:00	208	777	0	0	
						平成16年12月 2日 18:30	1	5			
千谷沢	10月23日 18:30	越路西小学校	92-5424	67	243	平成16年11月14日 12:00	67	243	0	0	
	三島内全域	10月23日 18:39	各町内等で空き地等へ (具体的な指示は無し)		2117	7461	平成16年10月24日 6:00	2117	7461	0	0
脇野町	脇野町	10月27日 12:40	脇野町小学校 みしま中央会館	42-2054 42-2222	19	51	平成16年11月2日 15:00(一部)	8	20	0	0
							平成16年11月12日 13:00	11	31		
上小国	山野田	10月25日 15:10	就業改善センター	95-3575	9	27	平成16年12月6日 10:00	9	27	0	0
	法末	10月26日 10:00	就業改善センター	95-3575	54	119	平成17年 7月22日 12:00	54	119	0	0
洗海	下村	11月7日 12:00	農村環境改善センター	95-4771	11	33	平成16年12月6日 10:00	11	33	0	0
下小国	武石	11月7日 12:10	農村環境改善センター	95-4771	1	1	平成16年12月6日 10:00	1	1	0	0
山古志	山古志全域	10月24日 10:00	長岡市内6避難所へ分散		690	2,167	平成17年 7月22日 12:00(一部)	528	1,682	141	416
						平成18年 8月12日 9:00(一部)	21	69			
東谷	小向の一部	10月25日 18:00	小向公民館	52-1816	10	47	平成16年10月28日 15:00	10	47	0	0
東谷	小向の一部	10月27日 9:00	小向公民館	52-1816	2	10	平成16年12月11日 10:00	2	10	0	0
東谷	栗山沢	10月26日 16:00	栗山沢冬期健康増進センター	58-2849	33	86	平成16年12月5日 10:00	33	86	0	0
西谷	田代	10月26日 16:00	皆楽荘	52-1601	3	6	平成16年12月5日 10:00	3	6	0	0
西谷	半蔵金の一部	10月26日 16:00	やまびこルーム	58-2629	72	167	平成16年12月12日 10:00	72	167	0	0
					11	29	平成17年10月12日 9:00	11	29	0	0
東谷	松尾	10月27日 14:00	市民会館	52-1031	19	53	平成16年11月1日 10:00	19	53	0	0
東谷	上来伝の一部	10月27日 16:30	入東谷生活改善センター →11/8・20:00 市民会館	52-1031	3	12	平成16年12月11日 10:00	3	12	0	0
合 計					8,365	28,862		8,224	28,446	141	416

※世帯数、人数の()書きは、上段に記載した避難勧告の世帯数、人数の内数です。

応急仮設住宅の建設

18.10.1現在

団地名		所在地	建設戸数	入居世帯数	入居戸数	入居者数	入居開始日
中央地区	操車場北	千歳 1-23-7	223	124	138	373	11/24 11/28
	操車場南	千歳 1-23-6	236	146	163	450	12/1 12/2
	旭岡	高畑町 883-2	20	5	6	15	12/6
南地区	滝谷	滝谷町 1917	79	29	36	99	12/6
	岡南	十日町 7	30	8	10	26	11/27
東地区	悠久山	悠久町 435-1 中沢町 2228-4	162	83	92	265	12/2 12/7
北地区	永田	永田町 177-1	57	34	40	129	12/6
	稲保	福島町 635-4	33	18	18	50	12/2
来迎地区	来迎寺	来迎寺甲 1395	20	9	10	28	12/7
	朝日	朝日 827	9	3	5	16	12/7
岩塚地区	飯塚	飯塚 2710	17	5	5	11	12/7
塚山地区	西谷	西谷 2877	45 (4)	24 (2)	25 (2)	102 (14)	12/10
	塚野山	塚野山 888	23	10	14	41	12/10
原地区		小国町原甲310	13	8	10	34	11/24
二本柳地区		小国町法坂22-1	14	8	11	33	11/24
七日町地区		小国町七日町2605-41	91	23	26	65	12/3
青葉台地区		青葉台 2丁目1-24	127	73	82	226	12/10
新陽地区		新陽1丁目17	178	92	107	295	12/10
陽光台地区		陽光台 4丁目1757-18	327	244	279	736	12/14
北荷頃	荷頃(1期)	北荷頃34番地2	71	28	33	76	11/27
	荷頃(2期)	北荷頃56番地3	34	12	15	37	12/11
計			1,809	986	1,125	3,107	